

役員名簿

(2020 年度、2021 年度)

会 長	高谷 英明	Hideaki TAKATANI
副会長	池口 俊孝	Toshitaka IKEGUCHI
	小林 勝宏	Katsuhiko KOBAYASHI
常務理事	竹中 智士	Satoshi TAKENAKA
理 事	北村 未央	Mio KITAMURA
	山田 卓実	Takumi YAMADA
	野儀 明宏	Akihiro NOGI
	日浦 之和	Yukikazu HIURA
	秋山 敬純	Takazumi AKIYAMA
	辻村 恭平	Kyouhei TSUJIMURA
	細川 倫之	Tomoyuki HOSOKAWA
	玉井 宏征	Hirofumi TAMAI
	吉田 真大	Masahiro YOSHIDA
	錦 一聡	Kazuaki NISHIKI
	高田 太輔	Daisuke TAKADA
監 事	高嶋 敏光	Toshimitsu TAKASHIMA
	水野 吉将	Yoshimasa MIZUNO

委員会名簿

常設委員会

総務委員会

委員長 竹中 智士
担当副会長 小林 勝宏
委員 山田 卓実・吉田 真大
外部委員委嘱 小西 隆雄

財務委員会

委員長 山田 卓実
担当副会長 池口 俊孝
委員 吉田 真大
外部委員委嘱 蓮池税理士

学術委員会

委員長 野儀 明宏
担当副会長 池口 俊孝
委員 日浦 之和・細川 倫之
辻村 恭平・錦 一聡
外部委員委嘱 西久保直嗣・下口 翼
上田 幸弘・上田 拓
櫻井 亮介・森本 奈穂子

組織委員会

委員長 辻村 恭平
担当副会長 小林 勝宏
委員 東：錦 一聡・西：吉田 真大
南：高田 太輔・北：細川 倫之
総合・賛助：辻村 恭平
外部委員委嘱 高谷 道和・山口 長志郎
完田 俊介

教育委員会

委員長 日浦 之和
担当副会長 池口 俊孝
委員 北村 未央・錦 一聡
外部委員委嘱 小西 勇輔・薦原 効平

特別委員会

創立 70 周年記念事業

委員長 池口 俊孝
担当副会長 小林 勝宏
委員 理事全員

広報委員会

委員長 秋山 敬純
担当副会長 池口 俊孝
委員 玉井 宏征・高田 太輔
外部委員委嘱 菊谷 勇仁
HP委員長 北村 未央
外部委員委嘱 中村 道宏・角田 和至

常置委員会

表彰委員会

委員長 河村 吉章
委員 上野山 文男
小林 勝宏・竹中 智士
オブザーバー 高嶋 敏光

福利厚生委員会

委員長 玉井 宏征
担当副会長 小林 勝宏
委員 北村 未央・秋山 敬純
外部委員委嘱 奥田 孝直・吉田 祐羅

選挙管理委員会

委員長 中川 信一
委員 東 哲哉・福田 達也

安全管理委員会

委員長 北村 未央
担当副会長 小林 勝宏
委員 池口 俊孝・細川 倫之
玉井 宏征
外部委員委嘱 葛和 剛

定款改正（検討）委員会

委員長 水野 吉将
委員 池口 俊孝・小林 勝宏
外部委員委嘱 松岡 孝明
オブザーバー 高嶋 敏光

海外交流委員会

委員長 池口 俊孝
委員 高田 太輔・三浦 玉恵（通訳）
外部委員委嘱 完田 俊介・黄 博傑

巻頭言

「It' s time to turn over a new leaf!!」



公益社団法人 奈良県放射線技師会 会長 高谷 英明

水野前会長よりバトンを受けた新体制 1 年目の 2020 年度は COVID-19 の蔓延により世界各地が機能不全に陥り、様々な繋がりが寸断されてしまったと言っても過言ではない様に感じました。罹患者の増加に伴い医療の逼迫が差し迫る状況の中、会員の皆様におかれましてはその最前線に携わり多大な貢献をされている事、誠にありがとうございます。今後もこの状況は続くと思われます故、お身体だけはくれぐれもご自愛いただきますようお願いいたします。

さて、当会の今年度の活動を振り返りましても、その事業は殆どが中止という苦渋の選択をするしかない状況でありました。2 度の緊急事態宣言を挟み、罹患者が増えては減りを繰り返し、何とか日々の生活を過ごしているという状況であった様に思います。今も尚、余談は許さぬ状況であり、感染の第 4 波が始まったとの言葉も見え始めています。この様な中で、研修会や学会などの在り方も急激に変化し、人と人が蜜になる事を避ける為、ライブやオンデマンドでのウェビナー開催やハイブリッド開催という方法が行われる様になってきました。当会でも今年度のフレッシューズセミナーと 4 地区合同の地区懇話会をウェビナー形式にて開催いたしました。ウェビナー形式での開催経験を通じて、次年度への事業展開についてある程度の感触を掴めたと感じております。我々執行部一同、この様に情勢に即した対応を行い、会の在り方が以前と変わらぬ様に会務・事業を進めて参りたいと考えております。2021 年度には告示研修も始まります。この告示研修に関しては今後の診療放射線技師としての業務の根幹が大きく変わる転機になるのではないかと考えています。診療放射線技師としての礎に大きな責務が加わります。我々はその流れに取り残される事なく、医療従事者として最前線で患者様を支えるべく、日々研鑽をし続ける会員の皆様を支える職能団体として在りたいと思っています。2020 年度に予定していた奈良県開催の近畿診療放射線技師学術大会も 2021 年度に再度開催予定をしております。また、公益事業としまでも色々な形で開催ができる様に検討して参ります。新年度は旧年中にできなかった事をもう一度行う事、そして従来通りの事業展開の準備を入念に行う事、更にこれから新たな開催方法を模索して取り組んでいく事、多種多様に色々がございますが心機一転、背筋を伸ばし会務に取り組む所存です。

奈良県放射線技師会執行部一同は、一人でも多くの会員の皆様に積極的な事業への参加をしていただける様な事業展開を行いたいと考えております。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

2021 年 4 月 16 日
公益社団法人 奈良県放射線技師会
会 長 高谷 英明

公益社団法人日本診療放射線技師会の実施する表彰について

本会より公益社団法人日本診療放射線技師会に申請した表彰対象者について、下記の通り答申がありましたのでお知らせします。誠におめでとうございます。

記

公益社団法人 日本診療放射線技師会 功労賞

(2021 年度近畿地域診療放射線技師会学術大会 (奈良県) の席上で表彰)

24246 水野 吉将 35762 高谷 英明

公益社団法人 日本診療放射線技師会在籍 50 年表彰

(第 37 回日本診療放射線技師会学術大会 (東京大会) の席上で表彰)

10964 濱田 洋敏

公益社団法人 日本診療放射線技師会在籍 30 年表彰

(第 37 回日本診療放射線技師会学術大会 (東京大会) の席上で表彰)

32805 高田 亮	33221 辻村 恭平
34910 坂本 和彦	32798 寺口 昌和
32799 中盛 久満	33071 畠井 嘉克
33931 高山 暁	34608 植田 眞通
33210 大園 一幸	32921 永田 諭志

以上

各種勉強会・研究会 開催報告

●撮診の会

代表者：黒田 大悟（天理よろづ相談所病院）

事務局：川崎 佑樹（国保中央病院）

●奈良県 MR Conference

代表者：北川 皓一（市立奈良病院）

事務局：小西 広明（平尾病院）

●奈良 CT Conference

代表幹事：宮西 忠史（天理よろづ相談所病院）

事務局：前原 健吾（市立奈良病院）

●奈良 CR 勉強会

代表者名：宮島 祐介（奈良県立医科大学附属病院） 事務局：宮島 祐介（奈良県立医科大学附属病院）

●奈良県消化管撮影技術研究会

代表者：奥田 晃英（中井記念病院）

事務局：奥田 晃英（中井記念病院）

●奈良県超音波画像勉強会

代表者：細川 倫之（西奈良中央病院）

事務局：細川 倫之（西奈良中央病院）

●大和なでしこ

代表幹事：北村 未央（済生会中和病院）

事務局：紀太 千恵子（天理よろづ相談所病院）

※ 2020 年度の開催はなし

●奈良県 RI ミーティング

代表 寺口 昌和（天理よろづ相談所病院）

事務局：西村 努（奈良県立医科大学附属病院）

・第 46 回奈良県 RI ミーティング

日 時：令和 3 年 3 月 19 日（金）19：00～20：00

場 所：天理よろづ相談所病院より Web 配信

参加者：20 名

総合司会：天理よろづ相談所病院 放射線部 寺口 昌和

内 容：〈講演Ⅰ〉19：00～19：25

「明日から使える骨シンチ」

高清会高井病院 玉井 宏征

〈講演Ⅱ〉19：30～20：00

「骨転移による骨シンチグラフィのガイドライン上の位置づけ

ー特に BONENAVI-BSI を用いた前立腺がん、乳がんでの有用性ー」

富士フイルム富山化学株式会社 学術企画部 石川 丈洋

鹿苑ニュース No. 274～278

抜粋

巻頭言「会長就任のご挨拶」	鹿苑ニュース No. 274 より
巻頭言「再開（再会）に備える」	鹿苑ニュース No. 275 より
巻頭言「新年のご挨拶」	鹿苑ニュース No. 276 より
巻頭言「人との繋がりを大切に」	鹿苑ニュース No. 277 より
巻頭言「新たな領域へ」	鹿苑ニュース No. 278 より
会長退任のご挨拶	鹿苑ニュース No. 274 より
関西☆collection 令和 2 年度 Web ミーティング参加記	鹿苑ニュース No. 277 より
近畿会長サミット ～聞かせても一てかまいませんか？～ に参加して	鹿苑ニュース No. 277 より
組織委員会 4 地区合同懇話会開催報告	鹿苑ニュース No. 278 より
「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」開催報告	鹿苑ニュース No. 278 より
原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会 開催報告	鹿苑ニュース No. 278 より
「原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会」に参加して	鹿苑ニュース No. 278 より
「原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会」に参加して	鹿苑ニュース No. 278 より
安全管理委員会だより Vo 1.1	鹿苑ニュース No. 275 より
安全管理委員会だより Vo 1.2	鹿苑ニュース No. 276 より
安全管理委員会だより Vo 1.3	鹿苑ニュース No. 278 より

巻頭言

会長就任のご挨拶

公益社団法人 奈良県放射線技師会 会長 高谷 英明



この度、5月30日奈良県放射線技師会第7回通常総会（Web開催）に於いて会長を拝命いたしました。国保中央病院の高谷英明と申します。昭和27年より続く職能団体の会として素晴らしい諸先輩方が築いてこられたこの会の先頭に立つという事は大変な重責だと痛感しております。

上野山、高嶋、水野歴代会長の下で理事として4年、副会長として10年間奈良県放射線技師会の執行部として関わらせて頂きました。若い会員と先輩方を繋ぐパイプ役が自身の立ち位置だと思って会務に取り組んで参りましたが、今後は会長として奈良県放射線技師会の為に、甚だ微力ではありますが理事・監事と共に粉骨砕身の覚悟で会務に取り組む所存です。何卒、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

近年では若い会員の方が増加傾向にあります。この多くの若い会員の方々の未来のためにも奈良県全ての会員の方々に有益な情報の共有や事業展開を進めて参りたいと思います。

日本診療放射線技師会でも6月6日に開催された総会で行われた役員改正では、会長と副会長が一新されるという非常に大きな動きがありました。上田克彦会長が新任され、日本診療放射線技師会も新しいスタートを切りました。今後は上田新会長の下、我々奈良県放射線技師会執行部一同は密に連携をとりながら新たな事業展開を進めて参りたいと思います。

世情に鑑みますと、年初より問題が顕在化したコロナウイルスが瞬く間に世界へと拡がり、パンデミックへと発展し医療崩壊の危機や世界的な経済状況の悪化という大きなダメージを与え、我々は今尚その影響を大きく引き摺ったままです。漸く収束に向けての光が見えた所ですが、未だ危機を脱したとは言い難い状況です。我々奈良県放射線技師会も計画していた事業の中止や延期という状況下で新体制へと移行しました。総会も初めてWeb総会という形で開催しました。未だ予定している事業も、企画は行いつつも色々な形を検討し開催の判断を下している状況です。経験した事のない状況下の中で非常に苦しい思いをしながらではありますが公益社団法人として、診療放射線技師資格を持つ職能団体として、新たな会の在り方を模索しながら会員の皆様にとって有益な情報の共有や事業展開を進めて参りたいと思います。

また、本年度からは常設委員会に『安全管理委員会』を設置し、更なる安全管理や危機管理の強化を目指したいと考えております。今後は①更なる会員の増加を目指す事。②知識や技術の共有を更に推進する事。③県民の皆様へ益々の健康増進への寄与する事。これらを目指し我々執行部は一丸となりメディカルスタッフの一員として、医療の現場へ高い能力を提供出来る集団として、皆様のお役に立てる様に事業展開を進めて参りたいと思います。最後になりますが、より多くの会員の方々に参加していただける会を目指していきなしたいと思いますので、これからも何卒宜しくお願い申し上げます。

再開（再会）に備える

公益社団法人 奈良県放射線技師会 会長 高谷 英明

COVID-19 が世界中に拡がり、未だ収束の兆しを見せずに夏が過ぎました。夏のマスク姿の人々には当初戸惑いましたが今では外出時にはマスクを、というスタイルが浸透した様に感じます。また、今年の夏はステイホームを余儀なくされた方々も多くおられると思います。8月中旬には奈良県下でも大規模なクラスターが発生し、会員の皆様も COVID-19 の対応に苦慮されたのではないのでしょうか。現在奈良県下では収束の兆しを見せておりますが、これから気温が下がり空気が乾燥すると第三波が訪れるかもしれないという懸念もあり、まだまだ予断を許さない状況です。

その中で日本国内では『GO TO トラベルキャンペーン』や『GO TO EAT キャンペーン』をはじめ、少しずつイベント開催が行われてきております。しかしこれらの参加にもマスクの着用、手洗い・消毒の励行、三密を避けた行動（換気の悪い密閉空間・多数が集まる密集場所・間近で会話や発声をする密接場面）が基本だと言われております。今後は、外出には一定のルールを遵守し感染症を防ぐという生活スタイルへと変わっていくのではないのでしょうか。

また、我々奈良県放射線技師会も通常総会と理事会、各種委員会活動以外の事業は軒並み中止、延期となり会員の皆様方とお会い出来る事が叶わない日が続き、大変心苦しく思っております。ただ、会員の皆様の安全を第一に考えた場合、事業を開催する事に対しては慎重にならざるを得ず、事業を中止・延期としておりました。今後の事業開催についても状況を鑑みながら、日放技や近畿各府県と連携を取り会員の皆様には安心・安全に事業へ参加していただける様に事業の企画・検討を行なって参りたいと考えております。また、事業開催に関してですが、従来はオンサイトでの事業開催でしたが、今後はオンサイトだけではなく Web 開催などの方向も検討もしております。また、オンサイト開催の場合であっても、先程述べましたようにマスクの着用、手洗い・消毒の励行、三密を避けた行動を遵守した方法で開催して参りたいと思っております。

奈良県放射線技師会としては今後も会員の皆様にとって少しでもお役に立てる様、我々執行部一同は今後の事業再開に備え、情報の収集や企画を続けて参りたいと思います。

会員の皆様におかれましては今後もお身体にはくれぐれもご自愛下さいます様お願いいたします。

奈良県放射線技師会の事業再開と会員の皆様との再会を願って。

新年のご挨拶

公益社団法人 奈良県放射線技師会 会長 高谷 英明

皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年は COVID-19 が世界中に拡がり、我々の生活様式を一変する事態となりました。今尚、収束の糸口はハッキリと見えない状況です。昨年の出来事は明るいニュースが非常に少なかったと感じたのは私だけではないはずです。奈良県放射線技師会の活動を振り返りましても、昨年度の事業は軒並み中止・延期という経験した事のない事象に大変困惑し、大いに悩みながらの運営だったというのが正直な気持ちです。ただ COVID-19 との共存という新たな生活スタイルの模索が始まり、海外では予防策の一つとしてワクチンの摂取が始まるなど、少しずつではありますが収束へ向けた明るいニュースも聞こえ始めてきました。2021 年は丑（うし）年で十二支の 2 番目となる年です。牛は古くから農業などで人間を助けてくれる大切な動物で、大変良く働くパートナーとして共生してきた事から丑年は『我慢（耐える）』『これから発展する前ぶれ（芽が出る）』という様な年になると言われています。ただじっと耐える年というのは少し困りますが、2021 年は昨年を遥かに凌ぐ様な明るいニュースが溢れる様に、そして明るい未来への種まきができる年になる事を願います。我々、奈良県放射線技師会も執行部一丸となり今後の事業は新しい形で会員の皆様方に有益な情報を還元できるよう努力を進めて参りますので多くの会員の方々に参加、利用をして頂きたいと思います。話は少し変わりますが、2019 年より医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会が始まり、我々診療放射線技師にもその役割を請け負う整備が進められているところです。この整備が整うと、医師以外の医療職種はそれぞれの役割を果たすべく、タスク・シフト/シェアが開始されます。この様に常に医療改革が続いていく中、遅滞なく正しい情報の収集や、その備えには個人では限界があると思います。個が結束し、組織となる事で様々な繋がりが生まれ、情報共有が可能となりその情報は組織から個へと還元されます。特に我々の様な職能団体はその役割を十分に果たす事ができる組織です。会員の皆様におかれましてはどうかこの奈良県放射線技師会、日本診療放射線技師会という『組織』を大いに利用し、ご自身へその情報を還元していただきたいと思います。我々医療従事者にとっては未だ未だ予断を許さぬ状況です。皆様におかれましてはご家族様を含め、お身体には充分にご自愛下さいませ。我々執行部一同は、これからも皆様のご期待にお応えできるよう精一杯努力する所存ですので、本年も奈良県放射線技師会を宜しくお願い申し上げます。

人との繋がりを大切に

公益社団法人 奈良県放射線技師会 副会長 池口 俊孝



2020年1月に、日本で1例目の感染患者が報告されて以来、COVID-19が猛威を振るい始めました。そのため私達は密接した場に集うことの自粛が必要となり、集合型の講習会や学術大会などイベントを開催することができないまま1年以上が経過しました。現在は近接府県を含む一部地域に緊急事態宣言発出の中ではありますが、感染患者数は減少傾向にありワクチンの先行摂取も始まり、少し明るい話題も増えてまいりました。しかしながらその一方、変異株や感染患者数の下げ止まりの懸念、新規感染者の高齢者が占める割合が3割を越えるなど、まだまだ予断を許さない状況が続きそうです。そのような中、会議はもちろん講習会や学術大会がオンラインで開催されるようになり、当会におきましても担当理事や委員の方に尽力いただき、2月に4地区合同懇話会とフレッシューズセミナーの二つの事業を開催することができました。このことは、これから次年度以降に向けての大きな一歩を踏み出せたのではないかと甚だ嬉しく思います。

このような状況下のため必要に迫られたところも大きいですが、情勢はこの1年間で急激にオンライン化が進み、会議や講習会がオンラインで開催されることが当たり前になりました。ハードやソフトも改良され、さまざまな形態のイベントに対応できるようになりました。参加者も感染のリスクが低いだけでなく、会場へ出向く移動時間も不要で、情報を収集することができるなどメリットも多くオンライン型会議や講習会というものが開催方法のひとつとして確立されたと言えるでしょう。

私がオンライン型のイベントに参加したとき、集合型開催と同様に知識を深めることができる上に移動時間が不要な利便性を実感しました。しかし、それと同時に集合型開催に比べて人との繋がりという面では少し希薄であると感じました。

直接、人と接し雑談や些細な相談をしたり意見を聞いたりすることで、自身の知識を深めるだけでなく人との繋がりを深めたり広げたりすることができますが、特に参加人数の多い比較的規模の大きなオンライン型イベントでは他の参加者が見えなかったり分からなかったりと、まだ少しその部分において少し検討していく余地があるのではないかと考えます。両者のメリットを上手く組み合わせた形の開催ができることを目指したいと考えます。

つきましては当会としましても、少しでも多くの会員の皆様にご参加いただけるよう次年度事業の安全で有意義な開催に向けて全力で取り組んでまいります。ご理解、ご協力よろしくお願いします。

新たな領域へ

公益社団法人 奈良県放射線技師会 副会長 小林 勝宏



新年度が始まりました。昨年度は COVID-19 の影響で様々な技師会行事が中止・延期になり、会員の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。本年 1 月に発令された 2 度目の緊急事態宣言により、全国の新規感染者数は 1 月中旬以降減少しましたが、2 月中旬以降は下げ止まり傾向になり、3 月 21 日には緊急事態宣言が全面解除されたものの、今後の再拡大（リバウンド）が危惧されています。このような状況の中、この先も COVID-19 の影響が懸念されますが、今年度は With/After コロナ時代の新しい技師会のあり方や対処すべき課題を克服しつつ、少しでも会員の皆さまに有益な事業が開催出来るように進めて参りますので、会員の皆さまには今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本年 1 月の通常国会において、厚生労働省より診療放射線技師の業務拡大に係る法案が提出されました。この法案（良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等改正の趣旨の一部を改正する法律案）は、医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアを推進し、医療関係職種の業務範囲の拡大等を行う法案で、2024 年 4 月から医師の時間外労働の上限規制が適用されるため、医師の労働時間短縮を目的に医療専門職種への業務の移管や共同化（タスク・シフト/シェア）を行うことを目的としています。この法案により診療放射線技師にタスク・シフト/シェアされる主な業務としては、① RI 検査や造影検査のための静脈路確保、注入装置の操作および抜針止血、② CT コロノグラフィ検査等の下部消化管検査のために注入した造影剤及び空気の吸引、③ 上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルからの造影剤の注入、鼻腔カテーテルの抜去、④ 医師又は歯科医師の指示による病院又は診療所以外の場所における超音波検査などが挙げられます。その中で、診療放射線技師が現行制度上実施できない業務に該当する行為については、養成課程のカリキュラムの追加および有資格者に対する研修が義務付けられますので、厚生労働大臣が指定する研修（告示研修）を 6 月頃より実施できるように準備が進められているところです。この法案が認められると、RI 検査や造影検査では、緊急時体制の整備が必要ではありますが、静脈路の確保から RI 核種や造影剤の注入、撮像、抜針止血まで、診療放射線技師による一貫した対応が可能となります。静脈路の確保という侵襲的な業務は診療放射線技師にとって全く新しい領域であり、様々な苦労や負担が伴う事も想定されますが、この業務拡大はチーム医療の一員として診療放射線技師に「求められた業務拡大」であるということをご理解いただき、是非前向きに取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

会長退任のご挨拶

公益社団法人 奈良県放射線技師会 監事 水野 吉将



2016年6月から2期4年、(公社)奈良県放射線技師会会長として、いろいろな事業に取り組んできました。この度、2020年5月30日(土)、第7回通常総会におきましてその任を退くことになりました。新型コロナウイルス感染の影響のなか、通常総会をWebにて開催するという苦渋の判断をせざるを得なくなりました。本来であれば、新旧役員の皆様と共に総会の場においてご挨拶するところ、Web形式になったことは残念に思います。在任中は会員の皆様にはご厚誼を賜り厚く御礼申し上げます。

尚、後任の会長には高谷英明が就任致しました。何卒、より一層のご高配を賜りますようよろしくお願い致します。

私は組織委員、学術委員長、副会長、会長と14年間、本会理事として事業を遂行して参りました。そのなかで、近畿地域診療放射線技師会学術大会を2009年、2015年と2回携わることになりました。2009年の大会は当時上野山会長のもと学術委員長として「国際交流」をテーマに開催し、そのなかで県民公開講座を企画し準備等で大変な思いをした記憶がよみがえります。その結果は県民公開講座聴講者(一般県民)196名、会員参加者192名(県外116名)という大盛況での開催となり、その後の情報交換会では盛り上がったことが走馬灯のように思い出されます。創立60・65周年記念式典においても開催準備で途方に暮れたことが思い出されます。いずれにしても、その時の関わり、共にご尽力頂いた皆様との取り組みがその後の自分の糧になったと思います。

今後は本会監事として、本会事業の遂行に微力ながら協力をしていく所存でございます。
今後とも本会が益々ご発展されることを祈念して、略儀ながら書中をもって退任のご挨拶を申し上げます。

鹿苑ニュース No. 277 より

関西☆collection令和2年度Webミーティング参加記

奈良県放射線技師会

会長 高谷 英明

1月24日(日)午前10時、女性活躍推進委員会から業務改善推進委員会へと名称が替わり始めての関西☆collection(以下:カンコレ)が開催され参加した。今回は『近畿会長サミット』～聞かせても一てかまいませんか～と題し、Webミーティングという形で行われた。サミットはカンコレからの質問に各府県の会長が答えるというQ&A形式で行われた。

質問内容は

- ①名称が女性活躍推進委員会から業務改善推進委員会へ切り替わったことについて
- ②カンコレと各府県技師会との関係性
- ③今までのカンコレ活動において・今後カンコレに求めること
- ④業務改善推進委員会の委員選出について

の4つの質問があり、それについて意見を出し合った。

先ず、①の名称が変わった事柄については、今までは『女性』と限定的であった名称が外され業務全般について従来扱ってきた女性の働く環境についての事象と共に様々な事柄にも言及できる事に繋がるので従来よりも男女共に共通の問題だと認識していけるのではないかと考える。各府県の会長の意見も総じて同様の認識であった。

②の技師会との関係性については各府県共にしっかりと連携が取れていないのが現状であった。当会としては女性活躍推進委員会の立ち上げから北村理事に関わっていただき、理事会でも都度報告を受けてきたが、代表が待鳥氏が変わってからは定期的な活動報告の場も無かった。これについては大いに反省をし、今後のカンコレとの連携強化に務めたい。

③に関しては個人的には今までのカンコレの活動に関しては良かったと感じている。関西圏の女性技師が纏まり、業務に関する問題提起や改善策の検討を行う事で多くの診療放射線技師へと共通の認識にする事が出来たのではないかと考える。また、個人的にも演者として、また当施設の女性技師も演者として参加した事は非常に良い経験を得たと感じている。

各府県の会長方もカンコレの活動については総じて良かったと述べておられた。

④の委員の選出に関しては各府県2名を推奨(委員に関しては教育委員同様最低1名となっている)とされており、奈良県では待鳥氏1名にお願いしているのが現状である。カンコレ側では委員の選出については役員の交代時期やメンバーの選出に関して様々な問題があり、これに関しては今後のカンコレの運営にも関わる事柄であるのでしっかりと理事会でも議論を行いカンコレと連携して行きたいと考える。各府県も委員の選出については苦慮されている様に感じた。

これらが今回のミーティングの概要である。カンコレの名称や活動について初めて見聞きされた方もおられるかも知れない。今後は是非ともこの業務改善推進委員会の名称と関西☆collectionをお見知りおきいただき、その活動内容を注視し、会員諸氏の職場でも共有を願いたい。診療放射線技師を育てる教育期間では女性の比率は増えており、男女とも同数のクラスがあるとも聞く。女性技師がその数を更に増やす時はもう目の前に迫っている。今後はこの様な場で業務改善についての問題提起や意見交換がより活発に、より大きな声になり、男女共に診療放射線技師としての職種が安心して働くことのできる環境構築の一助になる為、我々も認識を強く持たなければならないと感じた事を最後の言葉とし参加記とする。

鹿苑ニュース No. 277 より

日本診療放射線技師会 業務改善推進委員会 関西☆collection (カンコレ)

近畿会長サミット ～聞かせても一てかまいませんか？～ に参加して

奈良県代表 医療法人康人会 西の京病院 待鳥尚子

1月24日(日)、関西☆collectionの今年度のイベントとして、近畿の6府県会長と関西☆collectionについてお話しするWebミーティングを開催しました。

話の内容は、事前にカンコレメンバーからお聞きしたい質問を集め、それらをまとめたものを順に会長達にお聞きしていききました。

まずは女性活躍推進班から業務改善推進委員会に名称変更したことについてのねらいや、どう生かしているかという想いがあるのかということをお聞きしました。多くの会長がおっしゃっていたのは、国の政策として『働き方改革』を推進している中で、放射線業界でも女性活躍から働き方改革の時代に突入して行く流れに乗る必要があるのではということでした。日放技の会員も女性の割合が増えつつあり、学生も今や半数を占めている昨今、将来女性技師の割合が更に増えることは間違いないだろうという中で男性による家事や育児・介護などの参加は必然となり、男性も自由に有休を消化できること、また女性だけでなく男性のワークライフバランスを保つことも重要で、そのことによって更に女性の活躍の場も増えることに繋がるというねらいがあるのではというお話でした。

次にカンコレと各県技師会との関係性についてお聞きしました。ほとんどの会長は、今現在カンコレと各県技師会とはうまく企画や運営の意味でも連携が取りきれていない現状があることをお話いただきましたが、今後はもっと前向きに取り入れて考えていけるようにしたいとおっしゃっていただけました。また各県技師会と日放技とも連携を取るようにし、日放技の示す方向性や動きとも合わせてカンコレをうまく活用していきたいとお話いただきました。これらのことはカンコレにとってはとても重要なことであり、活動の方向性や現状を一緒に考えていただけるツールができたことは、今後の活動にも大きな影響があるだろうと感じています。

まだまだお話はたくさんお聞きしましたが、とてもシビアな内容も含め、包み隠さず率直なご意見をお聞きすることができたことは、とても有意義な時間であったと思います。

また会長からのたくさんのご意見をお聞きしたことで大きな変化があったと言える事は、カンコレメンバーである私たち自身から各県の会長に、各県の技師会に、そして会員の皆様に、日放技の事業として今こんな活動をしていますといったアピールをもっとした方がよいのではないかという意見が多数上がったことでした。それぞれが各県に持ち帰り参加記などを通して活動を伝え、関西の診療放射線技師みんなで参加し、業務改善について考えることができる研修会を開催ができるようになればと感じています。

カンコレの一員として、各県技師会や日放技のバックアップの元皆で一緒に協力し研修会を盛り上げていけるよう努力して参りたいと思っておりますので、これからも関西☆collectionをどうぞよろしくお願いいたします。



組織委員会 4 地区合同懇話会開催報告

奈良県放射線技師会 組織委員会
委員長 辻村 恭平

2021 年 2 月 26 日（金）「組織委員会 4 地区合同懇話会」を Web にて開催いたしました。

例年であれば、ひとつの会場に集まり懇話会を開催していましたが、2019 年 12 月に発生した新型コロナウイルス感染症が世界中に広まり、未だ収束のきざしが見えない状況で、奈良県放射線技師会の事業は、中止・延期となる過去に経験のない事態となりました。

そこで、組織委員会としては会員の皆様の安全を第一に考え、Web での懇話会の開催に舵をきりました。

しかしながら、ノウハウがありません。どうすればいいのか。悩みましたが行動を起こそうということで、ご紹介いただいた会員の方から賛助会員であるメーカーの方のご助言を受けて、最終的に医療関係の Web 研修会に精通している運営会社に協力してもらった結果となりました。

懇話会としては、垣根のないオープンな議論をすることをモットーにすすめてきましたので、Web 開催にあたって、そこは重要視して運営会社と調整しました。それを踏まえ ZOOM を使った会議スタイルに近い方式をとりました。

事前登録参加制にして、50 名限定とさせていただきました。当日の参加者は、33 名（会員 31 名、非会員 2 名）であり、50 名には届いていませんので今後の広報の課題とします。しかし Web の懇話会としては合格点と考えています。2 題の演題のもと発表者が事前に録画した動画を参加者に視聴してもらい、その後討論を行いました。討論の中に「アンケート」も入れ、参加者に回答してもらい、そこから議論を深めることができたと思っています。今後もしばらく新型コロナとともに過ごしていく日々が続くと思われます。その影響で対面での会議・学術大会が開催されない傾向が続くと予測します。

組織委員会としては、よい意味での変革として考え行動していきます。人と接して得るリアルな情報の優位性はあるはずですが、世情を見ながら現地開催、Hybrid 集会、Web 開催を模索していきます。

文末になりましたが、Web 開催にあたりご協力いただいた運営会社の皆様、組織委員スタッフ、理事の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」開催報告


奈良県放射線技師会 教育委員会
委員長 日浦 之和

2020年度の「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」はCOVID-19の感染状況を鑑みてオンデマンド配信とさせていただきました。開催時期につきましても最後まで会場での開催を検討しましたが、Web開催が適切であると判断して年度末での開催とさせていただきました。

本セミナーには13名の診療放射線技師の皆様にご参加いただき、医療職場で働くための基本的な内容から専門知識にいたるまで、また社会人として必要なスキルを動画にて視聴していただきました。時間的な制約もあり、従来の会場開催時より講義時間は短くなりましたが、講師の皆様には内容の充実した動画をご用意いただくことができました。視聴いただいた皆様の今後の業務に役立つことができれば幸いと感じております。

ただ、オンデマンド配信という一方向からの発信となり、質疑応答をはじめとした皆様とのコミュニケーションが希薄となった点が挙げられ、今後の課題として取り組んでいきたいと思っております。

2020年度は技師会事業の多くが中止せざるを得ない状況となりましたが、今後も奈良県放射線技師会の活動へのご協力のほどよろしくお願いいたします。

イベント開催報告書				公益社団法人奈良県放射線技師会	
委員会	教育委員会	イベント名	診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー	会員(無料)	6名
報告者	日浦之和	日時	2021年2月20日～3月4日	非会員(¥0)・一般市民	7名
		場所	WEB開催	ポスター・チラシ・写真等掲載欄	
プログラム・内容:					
<p>科目 時間数 講師</p> <p>エチケット・マナー講座 20分 池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院)</p> <p>医療コミュニケーション 20分 池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院)</p> <p>医療安全講座 30分 小林 勝宏(田北病院)</p> <p>感染対策講座 30分 竹中 智士(近畿大学奈良病院)</p> <p>胸部撮影講座 40分 高谷 英明(国保中央病院)</p> <p>技師会活動について 20分 奈良県放射線技師会 会長 高谷 英明</p>				<p>コメント:</p> <p>今年度の「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」はオンデマンド配信となりました。13名の診療放射線技師の皆様に参加いただき、左記の動画を視聴いただきました。今後も動画配信を継続する場合にはアンケート調査など取り入れた事業評価方法が課題となります。また、技師会活動の理解も深めていただき、参加者全員の入会を期待する。</p>	

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会 開催報告

奈良県放射線技師会 副会長 小林 勝宏

令和3年3月13日（土）に、近鉄大和八木駅前のミグランス・4F コンベンションルームにて「原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会」を開催いたしました。この研修会は、平成27年に関西広域連合とその構成府県、および各府県放射線技師会、日本診療放射線技師会が締結した包括協定に基づいて奈良県放射線技師会が平成28年度から行っている研修会です。今年はコロナ禍のため、残念ながら奈良県広域消防組合の皆さまが参加を辞退されましたので、奈良県放射線技師会会員のみで研修会を行いました。土曜日の午前中にもかかわらず参加していただいた皆さまありがとうございました。今回 COVID-19 感染拡大防止の観点から研修時間をいつもより短縮し1時間半で予定していましたが、研修時間と研修内容とが見合っておらず研修時間が大幅に伸びてしまい、参加者の皆さまにご迷惑をお掛けしてしまいました。しかしながら、オンサイトで開催出来たことは非常に有意義であったと思います。来年度は奈良県で開催予定の近畿地域診療放射線技師会学術大会において、関西広域連合共催で開催を計画していますので、皆さま是非ご参加くださいますようお願いいたします。

公益社団法人奈良県放射線技師会
原子力災害時の
放射線被ばくの防止に関する
研修会開催のご案内



日程 2021年3月13日（土）
時間 10:00～11:30 受付 9:30～
会場 ミグランス 橿原市役所分庁舎 4F コンベンションルーム
〒636-8404 奈良県橿原市内藤原1丁目1番60号
参加費 会員 無料 非会員 1000円
お申込 kousyuukai@rokuen.jp (3月6日〆切)
※ 必要事項をご記入の上、上記アドレスへメールにてお申し込みください
・参加者氏名（同一施設の場合は連名で結構です）
・施設名
・連絡用メールアドレス（代表者のみで結構です）

セミナー内容

1. 「放射線測定器の取り扱い方法と特性」	株式会社日立製作所 高田昭之
2. 「原子力災害時の放射線被ばく」	田北崇司、小林勝宏
3. 「避難区域時検査（サーベイ測定）」	

※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、やむを得ず開催方法を変更する場合がございますが、予めご了承ください。

お問い合わせ: (公社) 奈良県放射線技師会 理事 北村末央
済生会中記病院 放射線科 ☎ 0744-43-5001 ✉ kikumura@rokuen.jp

「原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会」に参加して

高清会 高井病院 後藤 周也

令和3年3月13日、ミグランス橿原市役所分庁舎で開催された研修会に参加させていただきました。奈良県には原子力発電所や原子炉はないので、研修会に参加する前は自分には関係ない話だと思っていました。しかし、もし地震などで福井県にある敦賀原子力発電所の放射線物質が外に漏れだした場合に、被災した方の一部（約6.6万人）を奈良県が受け入れをする体制になっているとは研修に参加しなければ全く知らないままだったのではないかと思います。震災が起これば、自分達も関わる可能性があることを知り、本当に参加して良かったと感じました。

また実習では、被災された方に対しての測定を想定した測定実習を高井病院から私と西原さんが参加していたので体験させてもらうことになり、実際に使用する保護衣を着用し測定することになったのですが、防護衣が少し小さかったので着るのが大変でしたが、順序だてて着用していく過程など貴重な体験をさせてもらいました。しかし、防護衣を数分間着用しただけですが暑く、息苦しさを少し感じました。有事の際には何万人もの人を素早く、正確に長時間測定しなければならないことを考えると、体力が必要な作業だと思いました。

最後に高清会高井病院に入職してもうすぐ一年がたちます。この一年間、研修会、勉強会、学会がコロナの影響でなかなか参加することができず、また技師会の行事も中止になり、参加する機会がなかったのですが、今回「原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会」にオンサイトで参加することができ、リモートではなかなか難しい体験実習をすることができました。またその実習で防護服の着用や測定の改善点などをその場で参加されている先輩方と討論することができ、大変貴重な体験をさせてもらいました。二年目に突入しますが、積極的に今後研修会など参加をしていきたいと思います。



「原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会」に参加して

高清会 高井病院 西原 剛志

令和3年3月13日に開催された原子力災害研修会に参加させていただきました。奈良県に就職して初めての技師会行事であったため、少し緊張もありましたが、講義は放射線被ばくの復習から始まり、スクリーニングの方法など学べ、特に原子力災害時における放射線技師の役割について知ることが出来ました。そして、サーベイメーターの取扱方法などを学んだ後、高井病院から私と後藤君が初参加であったので、放射線防護衣を着用する機会を設けていただきました。着用する手順にも理由があり、着衣にも苦労しました。実際に着用すると、防護衣は蒸し暑く、マスクによって息は苦しく、ゴーグルによって視界は悪く、特に夏など暑い日に一日着用するとなると大変だろうと実感しました。その後、実際にサーベイメーターを持って模擬測定をさせていただきました。測定の順番にも手順があり、サーベイメーターを身体の部位ごとに測定するのですが、計測は早くても遅くてもいけなく、一人当たりの測定がおおよそ3分ぐらいで、1日に数百人測定するとなると、身体的にも大変なのだろうと思います。福島の大変時には大勢の方がこの作業をされていたのだと考えると、研修をすることが出来て本当に良かったと感じました。

今回、一生に数回するかどうかの貴重な体験をすることが出来ました。コロナ禍で研修会、勉強会、学会の開催も大変な中での開催にご尽力いただきました奈良県放射線技師会の皆様に心より感謝申し上げます。



安全管理委員会 だより vol.1

文：北村未央（安全管理委員長）
イラスト：坂本綾（会員／済生会中和病院）

この度、公益社団法人 奈良県放射線技師会では、
安全管理委員会を新設いたしました。
当委員会では、医療安全情報・災害関連事項を取り扱います。

今回は7月に発出された「ヨード造影剤の添付文書改訂に関するお知らせ」について
プチ解説！製薬メーカーさんに聞いてみました～



■なぜ改訂されたか？

副作用に関する報告は、病院から厚生労働省（製薬メーカーを
通すこともある）に報告されることになっています

脳血管造影等において脳症が国内外で集積されている

ヨード造影剤使用による副作用として検討

ヨード造影剤との因果関係が否定できない

「重大な副作用」に加えるのが妥当



■改訂の指示はどこから？

厚生労働省

■対象の製品は？

脳・心臓の血管造影等の適応を有する
ヨード造影剤（後発医薬品も）

※ヨード造影剤を用いる検査は、他にも
CT・消化管・胆道系・尿路系・関節 など
様々あります

■改訂内容のポイント

- ① 添付文書内の表記が少し異なることも
ありますが、どの造影剤も改定は共通
（先発も後発も）



- ② ヨード造影剤の添付文書内
「重大な副作用」として
「造影剤脳症」を追記



- ③ 投与量は必要最小限に

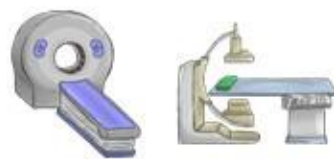


- ④ 異常が認められた場合は
適切な処置を行う



■Q&A

- ・脳血管造影について、脳症の副作用症例があったのはなぜですか？
造影剤が同一血管に繰り返し注入されたことにより、BBB（血管脳関門）の破綻をきたし、脳実質内
あるいはくも膜下腔に漏出したことが原因ではないかと考えられます。
- ・注意が必要なのは脳血管造影のときだけですか？
対象のヨード造影剤を使用するときはすべてです。
- ・「その他の副作用」の項に甲状腺機能低下症も新しく追記されたのですか？
以前から記載されていましたが、標記のしかたを分かりやすく変更しました。
- ・どの造影剤の添付文書も書かれている内容は同じですか？
定期的な見直しをし、足並みを揃えるため、ほぼ同じ表記になっています。



安全管理委員会 だより vol. 2

奈良県医療安全推進センター 第12回ネットワーク会議

「MRI 検査時の酸素ボンベ吸着」

安全管理委員会 委員 田北病院 小林 勝宏

令和2年10月21日（水）に、奈良県医療安全推進センター第12回ネットワーク会議が開催され、私も関連団体として公益社団法人奈良県放射線技師会から参加させていただきました。平日の14時という開催時刻にもかかわらず、17施設・2関係団体から47名（看護師22名、診療放射線技師14名、薬剤師5名、臨床検査技師3名、事務職2名、臨床工学技士1名）というたくさんの方が参加しておられ、皆さんの医療安全に対する意識の高さがうかがえました。

奈良県医療安全推進センターは、医療上の有害事象に関する幅広い情報を収集し、発生及び抑止の要因を分析・研究するとともに、再発防止のために県内医療機関と情報共有し、医療安全体制の構築を図ることにより、県内医療機関の医療の質の向上を目指して平成29年4月に奈良県の支援により設立された任意団体です。奈良県内の一般会員33施設、関連団体11団体で組織されており、公益社団法人奈良県放射線技師会も関連団体として設立当初から参加しています。活動としては奈良県医療安全推進協議会の決定する運営方針に基づき

- (1) インシデント・アクシデントレポート収集・分析・研究
- (2) 再発防止策の検討、提案
- (3) 会員からの事例相談への助言・対応
- (4) 県内医療機関への医療安全に関する情報提供
- (5) 医療安全文化を高めるマネジメントの普及・啓発
- (6) その他の目的を達成するために必要な業務

などの業務を行います。

奈良県医療安全推進センターでは、令和元年度よりオンラインによるネットワーク会議を定期的に行い、毎回テーマに沿って情報共有・対策検討・意見交換が行われています。今回は「MRI検査時の酸素ボンベ吸着」というテーマで、実際にあった酸素ボンベの吸着事故をもとに事例検討を行いました。

第12回 医療安全管理者 ネットワーク会議

MRI検査時の酸素ボンベ吸着

2020年10月21日（水）14時～

事 例

- 80歳代、女性 意識障害のため救急外来へ救急搬送。
意識レベル：JCS100～200（刺激に反応）
体温：37.0℃、血圧：141/83mmHg、酸素飽和度：90%
酸素マスク2L投与し、酸素飽和度99%
- 精査目的のためMRI検査オーダーがあった。
救命救急センター看護師AがMRI室へ検査依頼の電話連絡を行った。この際、放射線技師に患者の年齢・意識レベルを伝えましたが、酸素投与については伝えなかった。
他患者の検査中のため、15分後の撮影になるとのことであった。

奈良県医療安全推進センター

事 例

- 研修医がMRI室からMRI用ストレッチャーを借用し、看護師Aと患者をMRI用ストレッチャーへ移乗した。
その際、研修医が酸素ボンベをストレッチャー架台へ移し替えた。
- 放射線技師が初療室へ呼びに来たため、看護師Aと研修医、放射線技師の3名で患者を初療室からMRI室へ移送した。
- MRI待合室で研修医が「あとは放射線技師と2名でやっていきます」と言ったため、看護師Aは初療室へ戻り、放射線技師は撮影準備のため操作室へ移動した。

奈良県医療安全推進センター

事 例

- 研修医は、自分が身につけているものを全て外し、その後放射線技師とMRI室内へ患者を移送した。患者は酸素マスクを装着していたが2名とも酸素マスクに気づいていなかった。
 - MRI装置の検査台横にストレッチャーを近づけたところ、酸素ボンベが装置に吸着した。その時、酸素ボンベの存在に気づいた。
- もう一台のMRI装置で約5時間後に検査を行い、患者の治療に影響はなかった。
MRI室へ移送前に、MRIチェックリストに沿って確認をしたが、患者のボディチェックおよびタイムアウトを実施していなかった。

奈良県医療安全推進センター

「奈良県医療安全推進センター・第12回ネットワーク会議」資料より

会議での資料を掲載しますので、皆様も一度事例検討してみてください。

今回はテーマが「MRI 検査時の酸素ボンベ吸着」という事で、各施設から診療放射線技師の方が参加されており、各施設のMRI 吸着事故防止の工夫や対策などを教えて頂きましたので、いくつか紹介したいと思います。

- ・MRI 専用ストレッチャーの酸素ボンベ架台が寝台の下に設置されているため（資料）、酸素ボンベを使用している場合に見逃して持ち込む可能性があるため、酸素ボンベの架台自体を取り外している。

- ・支柱台や酸素ボンベを取り付けるところをテープなどで塞ぎ、使用出来ないようにしている。

- ・初療室でMRI 用ストレッチャーに移ってからMRI 検査室に来るとそのまま入室してしまう恐れがあるので、患者の移乗は必ず前室で行い、診療放射線技師、看護師、研修医など複数人で確認するようにしている。

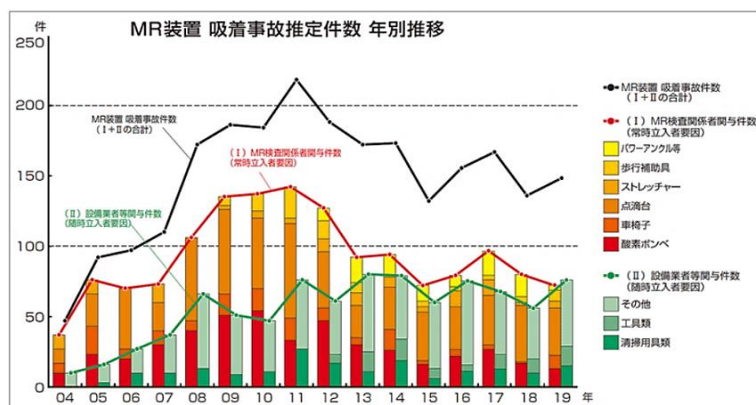
- ・MRI 専用のストレッチャー、車椅子、支柱台などはMRI エリア外に持ち出さないようにしている。

- ・MRI 専用支柱台は一目でわかるようにテープを巻いている。

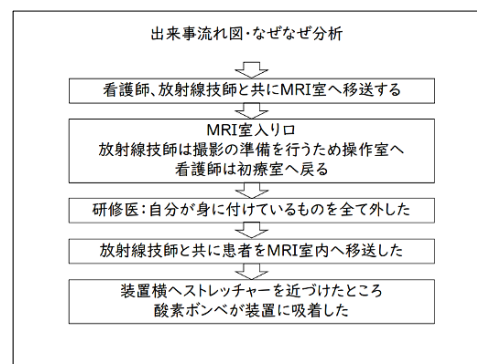
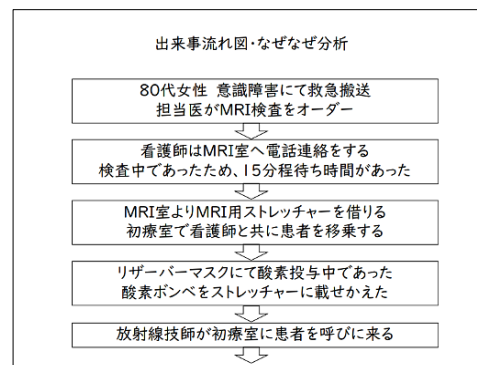
- ・MRI 検査室の入り口に磁性体センサーを設置している。

その中でも、「MRI 専用のストレッチャーや車椅子に酸素ボンベを装着出来ないようにしている」「患者移乗は必ず前室で行い、そこで複数人で磁性体のチェックを行う」という対策がいくつかの施設で共通していました。

しかしながら、MRI 検査室に磁性体を持ち込まないような対策や工夫というのはどの施設でも行われているにもかかわらず、MRI 検査における磁性体の吸着・吸引事故、火傷及び電子情報を有するインプラント等の電子情報の消失は依然として発生している状況にあるという報告が、一般社団法人日本画像医療システム工業会から出ています。



JIRA 一般社団法人 日本画像医療システム工業会 http://www.jira-net.or.jp/anzenkanri/02_seizouhanbaigo/file/2020_0406_01_mri.png



「奈良県医療安全推進センター・第12回ネットワーク会議」資料より

私は「診療放射線技のためのフレッシューズセミナー」で「医療安全」を担当していますが、そのスライドの中で「To Err is Human 人は誰でも間違える」という提言があります。これは「人は（どれだけ注意していても）ミスをする」ことを前提に、ミスをしてでも障害に至らず安全を確保できるシステムを再設計することが重要であるという、米国科学研究所の医療の質委員会が発表した報告書です。

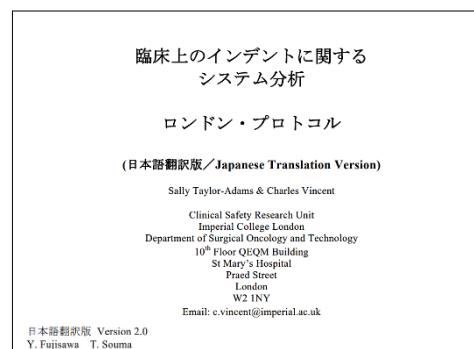
システムの再設計には振り返りと分析が必要とされており、インシデント発生時の分析手法には、最も単純な「なぜなぜ分析」や標準化された分析方法である「ロンドン・プロトコル」があります。ロンドン・プロトコルとは「臨床上のインシデントに関するシステム分析」であり、出来るだけ客観的な検討と対策立案のため、調査の特定および決定、調査チームの人選、組織化およびデータ収集、インシデントの時間軸に基づく分析、医療安全問題（CDPs；Care Delivery Problems）の特定、寄与要因の特定、勧告の作成と活動計画の策定、という7つの段階を順に追うことで、分析の方法論として標準化したものです。

会議の中で、奈良県医療安全推進センター・センター長の上田裕一先生は、今回のインシデントについてロンドン・プロトコルの「臨床行為に影響を及ぼす寄与要因」に沿って、①患者要因：患者の意識がなかった、酸素吸入が必要であった、②業務および技術的要因：要酸素吸入患者に対するMRI検査時の対応やルール、③個人的要因：職種や個人の認識の違い、個人の経験や知識、緊急検査での焦り、④チーム要因：情報伝達不足、コミュニケーション不足、⑤労働環境要因：予定検査の間に入ったイレギュラーな緊急検査、と分析し、再発防止対策として一般社団法人日本磁気共鳴医学会および公益社団法人日本医学放射線学会から出されている「臨床MRI安全運用のための指針」をもとに、安全管理体制としてMRI検査管理チームを設置し、施設内の医療従事者へ講習会を年1回程度開催すること、検査前の安全管理として金属持ち込みを防止する教育及び管理体制（マニュアル作りなど）を整備することなどを紹介されていました。

「To Err is Human」人は誰でも間違えます。上田先生は、たとえ一人が間違えたとしても二重三重のチェックが働き、重大なインシデントに至らないようなシステムを構築することが大切だとも仰っていました。

今回、奈良県医療安全推進センターのネットワーク会議に参加させて頂き、他施設のMRI検査における磁性体の持ち込み防止対策や、インシデントに対して標準化された分析法であるロンドン・プロトコルを用いて寄与要因の分析をするなど、自施設の安全管理を見直す良い機会となりました。

最後になりますが、参加記を書くにあたり「是非皆さんで共有して下さい」と会議資料の掲載使用をご快諾下さいましたセンター長の上田裕一先生はじめ奈良県医療安全推進センターの皆さま、この場をお借りしてお礼申し上げます。



臨床行為に影響を及ぼす寄与要因の枠組み(1/2)

要因のタイプ	寄与もしくは影響要因
□患者要因	□病状(複雑さと重症度) □言葉やコミュニケーション □人格や社会的要因
□業務および技術的要因	□業務デザインと構造の明確さ □プロトコルの利用可能性やその実際の利用 □検査結果の利用可能性とその正確さ □意思決定への支援
□個人(医療従事者個人)要因	□知識と技術 □力量 □身体的および精神的健康さ
□チーム要因	□口頭でのコミュニケーション □文書でのコミュニケーション □指導監督と助力要請 □チーム構成 (調和、一貫性、リーダーシップなど)

臨床行為に影響を及ぼす寄与要因の枠組み(2/2)

要因のタイプ	寄与もしくは影響要因
□労働環境要因	□人材配置水準と職種混合 □仕事量と勤務シフトのパターン □機器類のデザイン、利用可能性及びメンテナンス □管理や経営の支援 □環境 □物理的条件
□組織およびマネジメント要因	□財源及びその制約状況 □組織体制 □内部規定、基準及び目標 □安全文化と優先順位
□制度的要因	□経済および規制状況 □医療サービスの行政機関 □外部組織との繋がり

「奈良県医療安全推進センター・第12回ネットワーク会議」資料より

安全管理委員会 だより vol. 3

奈良県医療安全推進センター 第15回ネットワーク会議参加記

～脊髄造影時の造影剤間違いについて～

奈良県放射線技師会 会長 高谷 英明

令和3年1月13日（水）に、奈良県医療安全推進センター第15回ネットワーク会議が開催され、関連団体として公益社団法人奈良県放射線技師会から参加した。19施設、2関係団体、7職種から53名（看護師29名、診療放射線技師9名、薬剤師8名、臨床検査技師3名、事務職2名、助産師1名、臨床工学技士1名）という今回もたくさんの方が参加しておられ前回同様、医療安全に対する意識の高さを感じる会議となりました。医療安全推進センターについては前回の鹿苑ニュース No. 276 号にて詳細を説明いただいております故、そちらをご参照いただきたいと思います。今回のテーマは神経根ブロック時の『脊髄造影時の造影剤間違い』という事で事例紹介として該当施設より報告がありました。神経根ブロック；周手術期経過用紙に沿った確認を怠り、照合を行わなかった事をトリガーとして、脳槽・脊髄・関節の造影で用いられるイゾピストと尿路・血管の造影に用いられるイオパミロン注370を誤って使用したという事例でした。誤投与の原因としては、幾つかの理由が存在する事が多いと思います。この事例も、幾つかの確認すべきポイントを省略した為に生じたものだと感じました。まず、最初に必要物品準備の段階で①『周手術期経過用紙』に記載されている準備品を確認する事なく記憶をもとに物品を用意した事、②薬剤の準備を処方箋なしで準備をした事、③神経ブロックの前に担当医師と担当看護師の薬剤のやり取りに齟齬があった事をそのまま流している。という少なくとも3つの確認ポイントを省いた事で誤投与に繋がりました。幸い患者に対し重篤な副作用が生じることはなかったとの事であるが、大変危険な事象でした。

インシデントが起こる理由の多くにこの様な『確認不足』や『思い込み』で従来の手順を自己都合で省く事で生じている。事案は違うが当院でのインシデント報告もその多くが同じ様な事が原因で生じている。また、薬剤を管理する状況も薬剤の配置でも造影剤を複数管理する場合に同じ様な位置に配置をしていると薬剤を誤って認識する可能性が上がる事もある。今回の事象ではこの薬剤管理の状況についても見直しがなされており、造影剤に関しては放射線技師が管理をするという様な対応をされている施設もあった。また造影剤だけでなく、治療薬についても同じ様に誤投与の可能性があるので、これらを防ぐための対処方法も同時に再検討され、改善に努められていました。

人である以上、間違いを無くす事は不可能です。ただ、その間違いを間違いとして実行されるのではなく、間違えた場合に何処かでチェックできるシステムを構築する事が重要だと言われています。今回の場合では、①タイムアウトの実施。②診療科が使用する薬剤の対応表を作成し、壁に貼るなど目につく場所に置いておく。③造影剤の『準備』と『投与前』に医師と確認を行う。④2回主張ルールの実践の徹底。⑤CUSの導入と推進（C: Concern『気になります』 U: Uncomfortable『不安です』 S: Safety Issue『これは安全の問題です』）CUSは不安感や違和感を感じた場合、率直に声を上げもう一度その原因を取り除く

というために行う事です。この様な事柄をもう一度初心に立ち返って誤りを未然に防ぐという事の大切さを再認識させられました。医療の現場では様々な状況の中で業務を遂行しなければなりません。イレギュラーな時ほどミスやトラブルに繋がる可能性が高くなります。この様な状態であっても落ち着き業務を行うためにも今一度これらの手法を用い、可能な限りインシデントを防がねばならないと感じる良い機会となりました。

皆様もこの様な事象を起こす事がない様、日常業務の在り方について所属施設の方々と話し合い、改善を重ね事故のない環境作りをお願いしたいと思います。

新入会員紹介

後藤 周也
会員番号 73267
年月日（西暦） 1996年10月15日
年齢 24歳
血液型 A型
出身地 大阪府
出身校 大阪大学
勤務先 高清会 高井病院
趣味 筋トレ

自己紹介 はじめまして、高清会 高井病院の後藤周也です。入職して1年経ちましたが、これからも成長できるように頑張っていこうと思います。



西原 剛志
会員番号 73251
年月日（西暦） 1995年4月18日
年齢 25歳
血液型 B型
出身地 熊本県
出身校 純真学園大学
勤務先 高清会 高井病院
趣味 音楽

自己紹介 はじめまして、高井病院の西原剛志です。高井病院で勤め1年経ちました。段々と業務に慣れてきましたが、自主的に勉強しなければならないことが沢山ある中で、夜にはガソリン切れになってしまい、自己嫌悪になる日々ですが、少しずつ成長して行けたらと思います。どうぞよろしくお願いします。



中島 莉奈
会員番号 72547
年月日（西暦） 1998年3月12日
年齢 23歳
血液型 B型
出身地 三重県
出身校 鈴鹿医療科学大学
勤務先 済生会奈良病院
趣味 音楽鑑賞

自己紹介 はじめまして。済生会奈良病院で勤務しております、中島莉奈と申します。まだまだ未熟ではありますが、先輩方に指導していただきながら日々精進していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

吉川 武志	ヨシカワ タケシ
会員番号	72404
年月日（西暦）	1998年1月1日
年齢	23歳
血液型	A型
出身地	奈良県
出身校	大阪物療大学
勤務先	市立奈良病院
趣味	旅行
自己紹介	はじめまして。市立奈良病院に入職しました、吉川武志と申します。日々、新しいことに触れやりがいを感じながら勤務しております。まだまだ未熟ではございますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

辰巳 隼	タツミ ハヤト
会員番号	72563
年月日（西暦）	1997年12月17日
年齢	23歳
血液型	O型
出身地	奈良県
出身校	大阪物療大学
勤務先	秋津鴻池病院
趣味	映画鑑賞・スポーツ観戦
自己紹介	はじめましてはじめまして。入職してもうすぐ1年になります。まだまだわからないこともあります。日々勉強し成長していきたいと思えます。今後ともよろしくお願いいたします。

弓場 文麿
会員番号
勤務先

ユバ フミマロ
72085

山戸 伸夫
会員番号
勤務先

ヤマト ノブオ
72094
医療法人拓生会 奈良西部病院

村田 くるみ
会員番号
勤務先

ムラタ クルミ
72259
公益財団法人 天理よろづ相談所病院

村嶋 隆彦
会員番号
勤務先

ムラシマ タカヒコ
72508
医療法人 平成記念病院

新谷 直也
会員番号
勤務先

シンタニ ナオヤ
72509
近畿大学奈良病院

黒川 敏昭
会員番号
勤務先

クロカワ トシアキ
72529
近畿大学奈良病院

黄 博傑
会員番号
勤務先

コウ ハクケツ
72580
公立大学法人 奈良県立医科大学附属病院

金田 真帆
会員番号
勤務先

カネダ マホ
73282
グランソール奈良

林 令華
会員番号
勤務先

ハヤシ レイカ
73283
グランソール奈良

會員名簿

贊助會員名簿

2021 年 4 月 1 日現在

【北地区】

医療法人 かづきクリニック

〒630-8115 奈良市大宮町5-1-10-1
TEL 0742-32-3201

38630 奥 秀行 オク ヒデユキ 勤務先

医療法人博愛会 松倉病院

〒630-8314 奈良市川之上突抜町15
TEL 0742-26-6941

29439 上村 佳史 カミムラ ヨシジ 勤務先
56180 舩田 直樹 マスダ ナオキ 自宅

医療法人仁誠会 奈良リハビリテーション病院

〒631-0054 奈良市石木町800
TEL 0742-93-8520

44575 豊田 武 トヨダ タケン 勤務先

社会医療法人松本快生会 西奈良中央病院

〒631-0022 奈良市鶴舞西町1-15
TEL 0742-43-3333

37964 細川 倫之 ホソカワ トモユキ 勤務先
47504 山口 輝芳 ヤマグチ テルヨシ 自宅
66393 金山 敏大 カナヤマ トシヒロ 自宅
67238 金山 暁希 カナヤマ アキ 勤務先
67872 川岡 貴子 カワオカ タカコ 勤務先

医療法人康仁会 西の京病院

〒630-8041 奈良市六条町102-1
TEL 0742-35-1121

57347 待鳥 尚子 マチドリ ショウコ 勤務先
65894 三宅 航平 ミヤケ コウヘイ 勤務先
67981 石倉 綜太 イシクラ ソウタ 自宅
69882 佐藤 彩花 サトウ アヤカ 自宅
69998 菊井 沙記 キクイ サキ 自宅

独立行政法人国立病院機構

奈良医療センター

〒630-8053 奈良市七条2-789
TEL 0742-45-4591

18775 山田 隆敏 ヤマダ タカトシ 勤務先

地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県総合医療センター

〒631-0846 奈良市平松町1-30-1
TEL 0742-46-6001

19470 中川 浩二 ナカガワ コウジ 勤務先
26122 岡本 俊成 オカモト トシナリ 勤務先
28996 藪内 安成 ヤブウチ ヤスナリ 勤務先
47049 岩間 一城 イワマ カズキ 勤務先
49682 土井本 賢史 ドイモト サトシ 自宅
50610 宮坂 正子 ミヤサカ マサコ 自宅
51751 前川 貴史 マエカワ タカシ 勤務先
52529 山田 卓実 ヤマダ タクミ 勤務先
55711 乾 脩平 イヌイ シュウヘイ 勤務先
59101 高木 充 タカギ ミツル 勤務先
61055 山下 哲児 ヤマシタ テツジ 勤務先
61279 花井 諒 ハナイ リョウ 自宅
61868 高橋 さやか タカハシ サヤカ 自宅
62386 吉岡 亜美 ヨシオカ アミ 自宅
63259 山出 裕樹 ヤマデ ユウキ 勤務先
63431 山本 明範 ヤマモト アキノリ 勤務先
65533 山本 寛子 ヤマモト ヒロコ 勤務先
65993 増井 辰也 マスイ タツヤ 自宅
66091 和田 紀彦 ワダ ノリヒコ 自宅
67983 西川 亨平 ニシカワ コウヘイ 勤務先
69167 山岸 沙綾 ヤマギシ サアヤ 自宅
69204 矢羽田 耕樹 ヤハタ コウキ 自宅
70843 廣島 愛花 ヒロシマ アイカ 自宅
71157 松井 香奈 マツイ カナ 自宅

医療法人宝山会 奈良小南病院

〒630-8145 奈良市八条5丁目437-8
TEL 0742-30-6668

34609 谷口 輝彦 タニグチ テルヒコ 勤務先

財団法人 沢井病院

〒630-8258 奈良市船橋町8-7
TEL 0742-23-3086

23557 西本 昌寛 ニシモト マサヒロ 勤務先
27273 渡辺 千晃 ワタナベ チアキ 勤務先

医療法人新生会 総合病院

高の原中央病院

〒631-0805 奈良市右京1-3-3

TEL 0742-71-1030

31390	上田 義信	ウエダ ヨシノブ	勤務先
39425	阪本 雅則	サカモト マサノリ	自宅
51211	岡本 義弘	オカモト ヨシヒロ	自宅
63672	磯村 忠範	イソムラ タダノリ	自宅
65554	中岡 直也	ナカオカ ナオヤ	自宅
68335	清水 岳史	シミズ タケシ	勤務先

医療法人平和会 吉田病院

〒631-0818 奈良市西大寺赤田町1-7-1

TEL 0742-45-4601

40885	西岡 恵巨	ニシオカ エミ	自宅
-------	-------	---------	----

奈良市総合医療検査センター

〒630-8031 奈良市柏木町519-5

TEL 0742-33-7876

41696	濱野 晃司	ハマノ コウジ	勤務先
44574	余米 克美	ヨゴメ カツミ	勤務先

医療法人岡谷会 おかたに病院

〒630-8141 奈良市南京終町1丁目25-1

TEL 0742-63-7700

37962	信田 みき	ノブタ ミキ	勤務先
56528	宮本 好章	ミヤモト ヨシアキ	勤務先
71292	岩辺 実里	イワベ ミノリ	勤務先

学研奈良乳腺クリニック

〒631-0805 奈良市右京1-4 サンタムンプラザ
ひまわり館3階

TEL 0742-72-2703

54361	嶋田 容子	シマダ ヨウコ	自宅
61054	北小路 恵里	キタコウジ エリ	自宅

医療法人 柏井クリニック

〒630-8114 奈良市芝辻町4丁目13-3

TEL 0742-34-5451

57727	上野 巖	ウエノ イワオ	勤務先
-------	------	---------	-----

市立奈良病院

〒630-8305 奈良市東紀寺町1-50-1

TEL 0742-24-1251

28106	中野 茂	ナカノ シゲル	勤務先
46064	中村 道宏	ナカムラ ミチヒロ	勤務先
48524	苫谷 祥子	トマヤ ショウコ	勤務先
48814	平田 薫	ヒラタ カオル	勤務先
50612	葛和 剛	クズワ タケシ	勤務先
55140	北川 皓一	キタガワ コウイチ	勤務先
56111	前原 健吾	マエハラ ケンゴ	自宅
59058	中江 剛	ナカエ ツヨシ	勤務先
60174	肥後谷 瞬	ヒゴタニ シュン	自宅
60796	秋山 敬純	アキヤマ タカズミ	勤務先
62552	藪 仁美	ヤブ ヒトミ	勤務先
63018	伊藤 弘樹	イトウ ヒロキ	勤務先
63249	青木 彰吾	アオキ ショウゴ	勤務先
66148	杉本 雅季	スギモト マサキ	勤務先
66310	大井 沙織	オオイ サオリ	勤務先
67982	北村 慎太郎	キタムラ シンタロウ	勤務先
69256	湯之上 努	ユノガミ ツトム	勤務先
70285	市川 琴葉	イチカワ コトハ	自宅
70577	新家 睦巳	シンヤ ムツミ	勤務先
72404	吉川 武志	ヨシカワ タケシ	勤務先

社会福祉法人恩賜財団 済生会奈良病院

〒630-8145 奈良市八条4丁目643

TEL 0742-36-1881

24451	松田 博之	マツダ ヒロユキ	勤務先
31479	新田 昌己	ニッタ マサミ	勤務先
33071	鳶井 嘉克	シマイ ヨシカツ	勤務先
41697	内山 正邦	ウチヤマ マサクニ	勤務先
48613	福岡 大輔	フクオカ ダイスケ	勤務先
64347	川口 菜摘	カワグチ ナツミ	勤務先
68526	京田 和也	キョウダ カズヤ	勤務先
72547	中島 莉奈	ナカシマ リナ	勤務先

医療法人拓生会 奈良西部病院

〒631-0061 奈良市三碓町2143-1

TEL 0742-51-8700

31330	大沢 一彰	オオサワ カズアキ	自宅
32921	永田 諭志	ナガタ サトシ	勤務先
34608	植田 眞通	ウエダ マサミチ	勤務先
62312	北澤 侑也	キタザワ ユウヤ	勤務先
71632	星野 彰	ホシノ アキラ	自宅
72094	山戸 伸夫	ヤマト ノブオ	勤務先

【東地区】

医療法人 南風会 万葉クリニック

〒634-0832 橿原市五井町247

TEL 0744-26-2884

31328	橋本 和佳	ハシモト カズヨシ	勤務先
44569	福塚 治喜	フクツカ ハルキ	勤務先
61073	吉満 秀作	ヨシミツ シュウサク	勤務先

一般社団法人奈良県健康づくり財団 奈良県健康づくりセンター

〒636-0302 磯城郡田原本町宮古404-7

TEL 0744-32-0230

27721	中川 泰二	ナカガワ タイジ	勤務先
38368	中川 和則	ナカガワ カズノリ	自宅
38871	石橋 愛史	イシバシ ヨシフミ	自宅

社会医療法人 平成記念病院

〒634-0813 橿原市四条町827

TEL 0744-29-3300

31277	浦前 寿二	ウラマエ ヒサジ	自宅
38371	岩城 義規	イワキ ヨシノリ	勤務先
39213	松下 善則	マツシタ ヨシノリ	勤務先
71647	中村 尚次	ナカムラ ナオツグ	自宅
72508	村嶋 隆彦	ムラシマ タカヒコ	自宅

宇陀市立病院

〒633-0298 宇陀市榛原萩原815

TEL 0745-82-0381

26986	吉村 正徳	ヨシムラ マサノリ	勤務先
27172	高嶋 敏光	タカシマ トシミツ	勤務先
28468	小西 隆雄	コニシ タカオ	勤務先
32805	高田 亮	タカダ アキラ	勤務先
36945	松本 光生	マツモト ミツオ	勤務先
39427	山本 耕士	ヤマモト コウジ	勤務先
41456	吉岡 丈裕	ヨシオカ タケヒロ	勤務先
57345	奥田 静香	オクダ シズカ	自宅
63992	森本 奈穂子	モリモト ナホコ	勤務先

奈良県総合リハビリテーションセンター

〒636-0345 磯城郡田原本町大字多722

TEL 0744-32-0200

26121	吉岡 孝之	ヨシオカ タカユキ	勤務先
53451	田中 史男	タナカ フミオ	自宅

医療法人 南風会 みなみクリニック

〒634-0828 橿原市古川町395-1

TEL 0744-26-1372

57824	上水 義明	ウエミズ ヨシアキ	勤務先
-------	-------	-----------	-----

医療法人健和会 奈良東病院

〒632-0001 天理市中之庄町470

TEL 0743-65-1771

46194	改田 龍彦	カイダ タツヒコ	勤務先
-------	-------	----------	-----

医療法人医誠会橿原リハビリテーション病院

〒634-0032 橿原市田中町104-1

TEL 0744-25-1251

18006	西原 信彦	ニシハラ ノブヒコ	勤務先
-------	-------	-----------	-----

組合立国保中央病院

〒636-0302 磯城郡田原本町宮古404-1

TEL 0744-32-8800

35762	高谷 英明	タカタニ ヒデアキ	勤務先
42017	市村 賢一	イチムラ ケンイチ	勤務先
48614	船戸 泰希	フナト ヒロキ	自宅
48615	旭 合力	アサヒ ゴウリキ	勤務先
55697	川崎 祐樹	カワサキ ユウキ	自宅
57348	藤谷 明子	フジタニ アキコ	勤務先
58993	早川 卓位	ハヤカワ タクイ	勤務先

医療法人桂会 平尾病院

〒634-0076 橿原市兵部町6-28

TEL 0744-24-4700

28285	松本 和司	マツモト カズシ	勤務先
37968	小西 広明	コニシ ヒロアキ	勤務先
45521	岡本 圭司	オカモト ケイジ	勤務先
65950	岸本 卓也	キシモト タクヤ	自宅
71355	安井 夕子	ヤスイ ユウコ	自宅

医療法人高宮会 高宮病院

〒632-0052 天理市柳本町1102

TEL 0743-67-1605

46067	松田 剛史	マツダ タケン	勤務先
68418	兼城 勇志	カネキ ユウジ	勤務先

社会医療法人高井会 高井病院

〒632-0006 天理市蔵之庄町470-8

TEL 0743-65-0372

19469	土井 司	ドイ ツカサ	自宅
26118	田畑 洋二	タバタ ヨウジ	勤務先
34926	尾上 誠一	オノウエ セイイチ	自宅
46770	玉井 宏征	タマイ ヒロユキ	自宅
47048	山本 利行	ヤマモト トシユキ	自宅
47051	樋垣 隆行	ヒガキ タカユキ	自宅
47498	橋本 克巳	ハシモト カツミ	自宅
48343	塚本 岳夫	ツカモト タケオ	勤務先
48344	小田 堂人	オダ タカヒト	自宅
56691	吉岡 耕司	ヨシオカ コウジ	自宅
60707	金子 純子	カネコ ジュンコ	自宅
63034	吉田 祐羅	ヨシダ ユウラ	勤務先
63089	東 拓哉	ヒガシ タクヤ	勤務先
65081	宗川 晃士	ムネカワ コウジ	自宅
65146	後藤 祐希	ゴトウ ユウキ	自宅
65158	徳永 真司	トクナガ シンジ	自宅
65171	和田 蓮美	ワダ ハスミ	自宅
65230	吉崎 啓太	ヨシザキ ケイタ	自宅
65250	浪花 真帆	ナニワ マホ	自宅
66799	石本 悠	イシモト ハルカ	自宅
66971	戌亥 美咲	イヌイ ミサキ	自宅
68923	大島 明子	オオシマ アキコ	勤務先
69482	若林 将吾	ワカバヤシ ショウゴ	自宅
73251	西原 剛志	ニシハラ タカシ	自宅
73267	後藤 周也	ゴトウ シュウヤ	自宅

医療法人榎原友紘会 大和榎原病院

〒634-0045 榎原市石川町81

TEL 0744-27-1071

35763	島 克嘉	シマ カツヨシ	勤務先
37967	南 征宏	ミナミ マサヒロ	勤務先
41832	吉田 守孝	ヨシダ モリタカ	勤務先
47781	苫谷 宏樹	トマヤ ヒロキ	勤務先
47782	茨木 研治	イバラギ ケンジ	勤務先
59301	菊池 達也	キクチ タツヤ	自宅

公立大学法人 奈良県立医科大学附属病院

〒634-0813 橿原市四条町840

TEL 0744-22-3051

20590	福神 敏	フクガミ サトシ	自宅
24660	吉峰 正	ヨシミネ タダシ	勤務先
26119	西村 努	ニシムラ ツトム	勤務先
26120	野儀 明宏	ノギ アキヒロ	自宅
26997	村井 正二	ムライ ショウジ	自宅
31478	石見 浩	イワミ ヒロシ	自宅
35920	石井 康友	イシイ ヤストモ	勤務先
36213	森岡 雅幸	モリオカ マサユキ	自宅
39428	樋垣 誠	ヒガキ マコト	勤務先
41479	清水 幸三	シミズ コウゾウ	勤務先
42277	森田 周作	モリタ シュウサク	勤務先
42522	池口 俊孝	イケグチ トシタカ	勤務先
47614	藤谷 信将	フジタニ ノブマサ	勤務先
50119	完田 俊介	カンダ シュンスケ	勤務先
50793	井上 健	イノウエ タケシ	自宅
52922	山本 恭子	ヤマモト キョウコ	勤務先
56569	小川 哲也	オガワ テツヤ	自宅
57030	山谷 裕哉	ヤマタニ ユウヤ	勤務先
57921	宮島 祐介	ミヤジマ ユウスケ	勤務先
58520	北本 正和	キタモト マサカズ	勤務先
58939	中野 知己	ナカノ トモミ	自宅
59093	松浦 修平	マツウラ シュウヘイ	自宅
59103	三輪 和彦	ミワ カズヒコ	勤務先
59192	西久保 直嗣	ニシクボ ナオツグ	自宅
60780	齊藤 恭孝	サイトウ ヤスタカ	勤務先
62275	下口 翼	シモグチ ツバサ	自宅
62427	柴田 佳祐	シバタ ケイスケ	自宅
63925	小西 勇輔	コニシ ユウスケ	勤務先
64771	西口 堯甫	ニシグチ アキホ	自宅
65332	石田 稔樹	イシダ トシキ	自宅
65966	間井 良将	マイ ヨシマサ	勤務先
66309	榎田 直樹	カシダ ナオキ	勤務先
68040	田中 卓	タナカ スグル	勤務先
68720	大道 悠生	オオミチ ユウキ	勤務先
70012	下田 純平	シモダ ジュンペイ	勤務先
72580	黄 博傑	コウ ハクケツ	自宅

社会福祉法人恩賜財団 済生会中和病院

〒633-0054 桜井市阿部323

TEL 0744-43-5001

25837	早川 浩司	ハヤカワ コウジ	勤務先
26342	柴田 善行	シバタ ヨシユキ	勤務先
28990	森本 栄樹	モリモト エイキ	勤務先
52018	北村 未央	キタムラ ミオ	自宅
62928	井倉 真也	イクラ シンヤ	勤務先
64580	江島 有美	エジマ ユミ	勤務先
66975	加藤 和也	カトウ カズヤ	勤務先
68786	村島 陽明	ムラシマ ハルアキ	勤務先
71460	山下 有希	ヤマシタ ユキ	自宅

医療法人社団岡田会 山の辺病院

〒633-0081 桜井市草川60

TEL 0744-45-3551

31335	山本 高広	ヤマモト タカヒロ	勤務先
43633	前田 利明	マエダ トシアキ	勤務先
46193	上田 進也	ウエダ シンヤ	勤務先
66755	辻本 崇志	ツジモト シュウジ	勤務先

ひがみりウマチ・糖尿病内科クリニック

〒634-0007 橿原市葛本町701

TEL 0744-23-1185

16993	駒木 拓行	コマキ ヒロユキ	勤務先
-------	-------	----------	-----

池田整形外科

〒636-0316 磯城郡田原本町室町213

TEL 0744-33-1566

50611	西村 裕司	ニシムラ ユウジ	自宅
-------	-------	----------	----

医療法人拓誠会 辻村病院

〒633-2221 宇陀市菟田野松井7-1

TEL 0745-84-2133

37978	横田 誠也	ヨコタ マサヤ	自宅
-------	-------	---------	----

グランソール奈良

〒633-2221 宇陀市菟田野松井8-1

TEL 0745-84-9333

46065	富阪 直人	トミサカ ナオト	勤務先
62155	古川 博章	フルカワ ヒロアキ	自宅
68015	開地 真理香	カイチ マリカ	自宅
68158	西橋 祥太	ニシバシ ショウタ	自宅
73282	金田 真帆	カネダ マホ	自宅
73283	林 令華	ハヤシ レイカ	自宅

公益財団法人 天理よろづ相談所病院

〒632-8552 天理市三島町200番地

TEL 0743-63-5611

18107	曾根 八郎	ソネ ハチロウ	勤務先
21316	錦 成郎	ニシキ シゲオ	勤務先
22236	木村 全伸	キムラ マサノブ	勤務先
23241	近藤 嘉光	コンドウ ヨシミツ	勤務先
24130	辻 昭夫	ツジ アキオ	勤務先
25324	辻 貴裕	ツジ タカヒロ	勤務先
26374	岩井 啓介	イワイ ケイスケ	勤務先
32798	寺口 昌和	テラグチ マサカズ	勤務先
34614	八倉 健二	ヤクラ ケンジ	勤務先
34615	西岡 宏之	ニシオカ ヒロユキ	勤務先
37370	倉本 三樹	クラモト ミキ	勤務先
37969	奥田 孝直	オクダ タカナオ	勤務先
37970	黒田 大悟	クロダ ダイゴ	勤務先
39008	元渕 慎介	モトブチ シンスケ	勤務先
41482	竹内 康	タケウチ ヤスシ	勤務先
42523	北川 祥美	キタガワ ヒロミ	勤務先
43635	森本 明	モリモト アキラ	勤務先
44737	倉本 明宣	クラモト アキノリ	勤務先
45852	日浦 之和	ヒウラ ユキカズ	勤務先
47047	北村 一司	キタムラ カズシ	勤務先
49507	宮西 忠史	ミヤニシ タダシ	勤務先
51114	山崎 良	ヤマザキ リョウ	勤務先
52527	上田 幸弘	ウエダ ユキヒロ	勤務先
52528	猪田 敏行	イダ トシユキ	勤務先
53231	錦 一聡	ニシキ カズアキ	勤務先
53232	紀太 千恵子	キダ チエコ	勤務先
55753	佐野 孝明	サノ タカアキ	勤務先
55918	北 宗高	キタ ムネタカ	勤務先
56246	田邊 文衛	タナベ フミエイ	勤務先
56744	山田 和弥	ヤマダ カズヤ	自宅
59138	小西 高史	コニシ タカシ	勤務先
59781	薦原 効平	ツタハラ コウヘイ	勤務先
60795	畑中 慈史	ハタナカ ヤスシ	勤務先
60918	椎名 隆之	シイナ タカユキ	勤務先
60919	船曳 政史	フナビキ マサシ	勤務先
60931	日野 泰平	ヒノ タイヘイ	勤務先
60932	山本 大輔	ヤマモト ダイスケ	勤務先
60969	楠 聡介	クス ソウスケ	勤務先
64216	小西 優斗	コニシ ユウト	勤務先
66172	岡本 健太郎	オカモト ケンタロウ	勤務先
66483	増本 千秋	マスモト チアキ	勤務先
69775	福田 涼香	フクダ スズカ	自宅
70281	井上 弓絵	イノウエ ユミエ	自宅
72259	村田 くるみ	ムラタ クルミ	自宅

【西地区】

医療法人健康支援三恵 三恵クリニック

〒635-0817 北葛城郡広陵町寺戸621-1
Tel 0745-56-6701

23904	矢形 啓二	ヤカタ ケイジ	勤務先
32797	山本 誠仁	ヤマモト マサヒト	自宅

独立行政法人地域医療機能推進機構

大和郡山病院

〒639-1013 大和郡山市朝日町1-62
Tel 0743-53-1111

33221	辻村 恭平	ツジムラ キョウヘイ	自宅
52214	中谷 瞬	ナカタニ シュン	勤務先
58938	西川 理沙	ニシカワ リサ	勤務先
59597	中尾 哲	ナカオ サトシ	勤務先
61399	境 一也	サカイ カズヤ	勤務先
62397	安田 昂平	ヤスダ コウヘイ	勤務先
66150	鎌田 翼	カマタ ツバサ	勤務先
69999	渡部 沙織	ワタナベ サオリ	勤務先

医療法人郁慈会 服部記念病院

〒639-0214 北葛城郡上牧町大字上牧薬師山4244
Tel 0745-77-1333

35243	野崎 敏郎	ノザキ トシロウ	自宅
-------	-------	----------	----

医療法人友紘会奈良友紘会病院

〒639-0212 北葛城郡上牧町服部台5-2-1
Tel 0745-78-1679

32795	伊集院 富美	イジュウイン フミ	勤務先
33933	須子 孝順	スコ タカヨリ	勤務先
65464	天堤 康介	アマツジ コウスケ	勤務先

生駒市立病院

〒630-0213 生駒市東生駒1丁目6-2
Tel 0743-72-1111

56297	龍見 滋晴	タツミ シゲハル	自宅
-------	-------	----------	----

医療法人悠明会 郡山いむらクリニック

〒639-1028 大和郡山市田中町763番地
Tel 0743-55-0027

23274	舩田 誠一	マスダ セイイチ	自宅
-------	-------	----------	----

社会医療法人社団高清会 香芝旭ヶ丘病院

〒639-0265 香芝市上中839
Tel 0745-77-8101

52530	中田 裕介	ナカタ ユウスケ	自宅
58355	勝山 治光	カツヤマ ハルミツ	自宅
62546	井上 智央	イノウエ トモヒサ	自宅

医療法人社団松下会 白庭病院

〒630-0136 生駒市白庭台6-10-1
Tel 0743-70-0022

44570	松宮 建雄	マツミヤ タケオ	自宅
48972	向井 康二	ムカイ コウジ	自宅
49668	川崎 孝	カワサキ タカシ	勤務先
60450	西 隆宏	ニシ タカヒロ	勤務先

医療法人田北会 田北病院

〒639-1016 大和郡山市城南町2-13
Tel 0743-54-0112

28342	吉川 浩一	ヨシカワ コウイチ	勤務先
41516	立山 登志郎	タテヤマ トシロウ	自宅
51116	福原 英人	フクハラ ヒデヒト	勤務先
52478	小林 勝宏	コバヤシ カツヒロ	勤務先
55443	吉澤 将志	ヨシザワ マサシ	勤務先
66331	高木 瑠衣斗	タカギ ルイト	自宅
69817	岡西 梨江	オカニシ リエ	勤務先

地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター

〒636-0802 生駒郡三郷町三室1-14-16
Tel 0745-32-0505

21484	才田 壽一	サイダ トシカズ	自宅
28042	勝真 康行	カツマ ヤスユキ	勤務先
33210	大園 一幸	オオソノ カズユキ	自宅
34927	田岡 順也	タオカ ジュンヤ	自宅
36868	澤井 一郎	サワイ イチロウ	勤務先
41931	和田 直樹	ワダ ナオキ	勤務先
54270	増田 雅士	マスダ マサシ	自宅
54688	山口 長志郎	ヤマグチ チョウシロウ	勤務先
61947	吉田 真大	ヨシダ マサヒロ	勤務先
62903	上田 拓	ウエダ タク	勤務先
63472	宮田 茂樹	ミヤタ シゲキ	勤務先

近畿大学奈良病院

〒630-0293 生駒市乙田町1248-1
TEL 0743-77-0880

32786	庄村 務	ショウ ムラ ツトム	自宅
33385	橋場 久幸	ハシバ ヒサユキ	勤務先
50110	安田 満夫	ヤスダ ミツオ	勤務先
57092	後藤 雅美	ゴトウ マサミ	勤務先
57343	古川 卓也	フルカワ タクヤ	自宅
60365	竹中 智士	タケナカ サトシ	勤務先
61182	三阪 知史	ミサカ トモフミ	勤務先
62203	今井 俊輔	イマイ シュンスケ	勤務先
62668	永井 美智子	ナガイ ミチコ	勤務先
64283	田中 貴大	タナカ タカヒロ	勤務先
65553	大坪 建太郎	オオツボ ケンタロウ	自宅
67272	武井 良樹	タケイ ヨシキ	勤務先
69629	櫻井 亮介	サクライ リョウスケ	自宅
72509	新谷 直也	シンタニ ナオヤ	勤務先
72529	黒川 敏昭	クロカワ トシアキ	自宅

医療法人 まつおかクリニック

〒636-0002 北葛城郡王寺町王寺2-9-15
ル・カーニバル3F
TEL 0745-33-1500

65847	伊奈 純平	イナ ジュンペイ	勤務先
-------	-------	----------	-----

医療法人但馬会 田口クリニック

〒630-0233 生駒市有里町31
TEL 0743-76-7117

47442	森 幾郎	モリ イクロウ	勤務先
-------	------	---------	-----

医療法人厚生会 奈良厚生会病院

〒639-1039 大和郡山市椎木町769-3
TEL 0743-56-5678

42120	芝野 建二	シバノ ケンジ	自宅
-------	-------	---------	----

一般財団法人信貴山病院

ハートランドしぎさん

〒636-0815 生駒郡三郷町勢野北4丁目13番1号
TEL 0745-72-5006

46684	山本 浩之	ヤマモト ヒロユキ	自宅
-------	-------	-----------	----

医療法人やわらぎ会 やわらぎクリニック

〒636-0822 生駒郡三郷町立野南2-8-12
TEL 0745-31-6611

54089	田中 淳也	タナカ ジュンヤ	勤務先
-------	-------	----------	-----

医療法人和幸会 阪奈中央病院

〒630-0243 生駒市俵口町741
TEL 0743-74-8660

33931	高山 暁	タカヤマ サトシ	勤務先
45714	渡邊 泰生	ワタナベ ヒロキ	自宅
55755	山本 理恵	ヤマモト リエ	自宅

公益財団法人 ニッセイ聖隷健康福祉財団 ニッセイ聖隷クリニック

〒636-0071 北葛城郡河合町高塚台1-8-1
TEL 0745-33-2211

70218	飯田 隆行	ハンダ タカユキ	自宅
-------	-------	----------	----

医療法人藤和会 藤村病院

〒639-1160 大和郡山市北郡山町104-3
TEL 0743-53-2001

10964	濱田 洋敏	ハマダ ヒロトシ	自宅
20513	久保田 智	クボタ サトシ	自宅

医療法人藤井会 香芝生喜病院

〒639-0252 香芝市穴虫3300-3
TEL 072-870-0200

63734	村裕 弘一	ムラサコ コウイチ	勤務先
-------	-------	-----------	-----

山内醫院

〒639-1061 生駒郡安堵町東安堵965-21
TEL 0743-59-5518

23108	山内 治樹	ヤマノウチ ハルキ	勤務先
-------	-------	-----------	-----

かまだ医院

〒639-0227 香芝市鎌田464-3
TEL 0745-77-1118

13714	河村 吉章	カワムラ ヨシユキ	自宅
-------	-------	-----------	----

壬生医院

〒639-1042 大和郡山市小泉町2356-1
TEL 0743-85-6680

32799	中盛 久満	ナカモリ ヒサミツ	勤務先
-------	-------	-----------	-----

【南地区】

社会福祉法人恩賜財団 済生会御所病院

〒639-2306 御所市三室20

TEL 0745-62-3585

23838	阪本 憲二	サカモト ケンジ	勤務先
26995	中川 信一	ナカガワ シンイチ	勤務先
29602	西川 良一	ニシカワ ヨシカズ	勤務先
31477	東 哲哉	ヒガシ テツヤ	勤務先
34910	坂本 和彦	サカモト カズヒコ	勤務先
45016	永井 峰人	ナガイ ミネト	勤務先
53233	高嶋 千恵	タカシマ チエ	勤務先
58586	播磨谷 直子	ハリマタニ ナオコ	自宅
66311	福田 達也	フクダ タツヤ	勤務先

医療法人興生会 吉本整形外科・外科病院

〒639-2101 葛城市疋田676-1

TEL 0745-69-5353

37965	中岡 大輔	ナカオカ ダイスケ	勤務先
46127	松尾 浩太郎	マツオ コウタロウ	勤務先
56366	坂本 裕嗣	サカモト ユウジ	自宅
59962	卜部 元宏	ウラベ モトヒロ	勤務先

医療法人鴻池会 秋津鴻池病院

〒639-2273 御所市池之内1064

TEL 0745-63-0601

40498	森下 英徳	モリシタ ヒデノリ	勤務先
54636	松井 堂記	マツイ タカキ	勤務先
66280	奥田 雅明	オクダ マサアキ	勤務先
72563	辰巳 隼	タツミ ハヤト	自宅

医療法人 榎本医院

〒639-2251 御所市戸毛1130

TEL 0745-67-0008

18772	坂上 光典	サカウエ ミツノリ	自宅
-------	-------	-----------	----

医療法人 前之園診療所

〒635-0002 大和高田市土庫1-13-13

TEL 0745-53-0201

35418	西坂 宏之	ニシサカ ヒロユキ	自宅
-------	-------	-----------	----

医療法人弘仁会 南和病院

〒638-0833 吉野郡大淀町大字福神1-181

TEL 0747-54-5800

55814	安立 卓	アダチ スグル	自宅
64688	吉川 仁	ヨシカワ ヒトシ	自宅

医療法人社団憲仁会 中井記念病院

〒635-0051 大和高田市根成柿151-1

TEL 0745-21-1100

43150	松岡 孝明	マツオカ タカアキ	勤務先
49994	角田 和至	ツノダ カズマサ	勤務先
55446	奥田 晃英	オクダ アキヒデ	自宅
64068	榊原 暢孝	サカキバラ ノブタカ	自宅

大和高田市立病院

〒635-8501 大和高田市磯野北町1-1

TEL 0745-53-2901

23260	松山 宜生	マツヤマ ノリオ	勤務先
37371	吉田 泰晴	ヨシダ ヤスハル	勤務先
44894	辰巳 英作	タツミ エイサク	勤務先
45708	岩倉 一嘉	イワクラ カズヨシ	勤務先
50588	四俵 敬	ヨダワラ ケイ	勤務先
58119	宮路 華奈	ミヤジ カナ	勤務先
59993	高田 太輔	タカダ ダイスケ	自宅
66970	土井 康平	ドイ コウヘイ	勤務先

南和広域医療企業団

南奈良総合医療センター

〒638-8551 吉野郡大淀町福神大字8番1

TEL 0747-54-5000

26985	谷口 道幸	タニグチ ミチユキ	勤務先
55790	森村 友恵	モリムラ トモエ	自宅
65108	松田 奈都美	マツダ ナツミ	勤務先

医療法人健生会土庫病院

〒635-0023 大和高田市日之出町12-3

TEL 0745-53-5471

68016	室田 起左子	ムロタ キサコ	勤務先
68017	吉國 賢	ヨシクニ マサル	勤務先

田畑医院

〒637-0082 五條市中之町1617-1
TEL 0747-25-1211

37367 北口 真吾 キタグチ シンゴ 勤務先

中辻医院

〒638-0812 吉野郡大淀町桧垣本104-2
TEL 0747-52-8586

41480 佐藤 洋 サトウ ヒロシ 勤務先

【総合地区】

独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院

〒553-0003 大阪市福島区福島4-2-78
TEL 06-6441-5451

27307 高谷 道和 タカタニ ミチカズ 勤務先

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘4-8-1
TEL 072-840-2641

38612 幸田 和章 コウダ カズアキ 自宅

医療法人仁泉会 仁泉会病院

〒574-0044 大阪府大東市諸福8-2-22
TEL 072-875-0100

26014 轟 宗久 トドロキ ムネヒサ 自宅

大阪府立急性期・総合医療センター

〒558-8558 大阪市住吉区万代東3丁目1番56号
TEL 06-6692-1201

52817 西田 崇 ニシダ タカシ 勤務先

近畿大学病院

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377-2
TEL 072-366-0221

66869 大楠 晶来 オオタブ マサキ 自宅

医療法人橘会 東住吉森本病院

〒546-0014 大阪市東住吉区鷹合3-2-66
TEL 06-6606-0010

54001 竹本 智浩 タケモト トモヒロ 自宅

日本文理大学医療専門学校

〒870-0397 大分市一本1727
TEL 097-524-2857

35028 中村 祐二 ナカムラ ユウジ 勤務先

国立大学法人 京都大学医学部附属病院

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54
TEL 075-751-3111

60921 田嶋 綾乃 タシマ アヤノ 自宅

健康保険組合連合会 大阪中央病院

〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-30
TEL 06-4795-5505

61227 飯田 浩次 イイダ コウジ 勤務先

協仁会 小松病院

〒572-8567 大阪府寝屋川市勝町11-6
TEL 072-823-1521

66339 中尾 愛 ナカオ アイ 自宅

医療法人上野会クリニック

〒558-0004 大阪府大阪市住吉区長居東4-21-26
TEL 0745-33-1500

59136 清水 徳人 シミズ ノリヒト 勤務先

医療法人 橘甲会 大阪予防医学検診センター

〒540-0013 大阪市中央区内久宝寺町3-4-1
TEL 06-6943-1306

54014 池浦 康孝 イケウラ ヤスタカ 自宅

学校法人 大阪慈慶学園

大阪ハイテクノロジー専門学校

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-43
TEL 06-6392-8119

21719 安藤 英次 アンドウ エイジ 勤務先

国立研究開発法人

量子科学技術研究開発機構

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1
TEL 043-251-2111

27878 林 秀隆 ハヤシ ヒデタカ 勤務先

【自宅】

10965	日浦 正昭	ヒウラ マサアキ	42802	阿部 昭彦	アベ アキヒコ
14125	高橋 充生	タカハシ ミツオ	43737	奥山 和夫	オクヤマ カズオ
14913	宇都 文昭	ウト フミアキ	44895	松田 めぐみ	マツダ メグミ
16158	林 義和	ハヤシ ヨシカズ	50792	藤田 昌哉	フジタ マサヤ
16862	上野山 文男	ウエノヤマ フミオ	50842	前川 武志	マエカワ タケシ
21092	北場 栄和	キタバ エイカズ	51536	角井 孝平	カクイ コウヘイ
21486	辻 佳彦	ツジ ヨシヒコ	51553	小西 未里	コニシ ミサト
22905	東田 収司	ヒガシダ シュウジ	53562	麻 和枝	アサ カズエ
23517	井上 和彦	イノウエ カズヒコ	53822	山田 忍	ヤマダ シノブ
24129	菊谷 勇仁	キクタニ ハヤヒト	55656	毛利 藍子	モウリ アイコ
24246	水野 吉将	ミズノ ヨシマサ	59794	東 慎之介	ヒガシ シンノスケ
26984	福富 淳子	フクトミ ジュンコ	60403	江頭 諭	エガシラ サトシ
27879	青柳 真紀	アオヤギ マキ	62276	和泉 充明	イズミ ミツアキ
29160	村上 哲	ムラカミ サトル	66149	青山 望	アオヤマ ノゾミ
32794	岩本 洋香	イワモト ヨウコ	70432	吉村 拓也	ヨシムラ タクヤ
37192	玉垣 滋男	タマガキ シゲオ	72085	弓場 文麿	ユバ フミマロ
37193	辰巳 明	タツミ アキラ			

【賛助会員】

会社名	住所	電話番号	担当者
伏見製薬株式会社 大阪営業所	〒533-0013 大阪市東淀川区豊里4-8-19	06-6160-2431	庄野 智也
カイゲンファーマ株式会社 大阪オフィス	〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-5-9	06-6202-8971	西村 正生
堀井薬品工業株式会社 第二医薬情報部 近畿営業所2課	〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1-2-6	06-6942-3484	篠原 俊雄
キヤノンメディカルシステムズ株式会社 奈良支店	〒630-8241 奈良市高天町10-1 TTビル2F	0742-23-9831	津山 純一
富士フィルムヘルスケア株式会社 奈良営業所	〒630-8115 奈良市大宮町5-3-14 不動ビル3F	050-3159-2893	森 直也
株式会社島津製作所 医用機器営業部 関西支社営業課	〒630-8115 奈良市大宮町1丁目1番15号 ニッセイ奈良駅前ビル4階	0742-20-1035	中西 建人
コニカミノルタジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー 関西支店 奈良営業所	〒636-0342 奈良県磯城郡田原本町大字三笠7-2	0570-011-203	福井 一隆
富士フイルムメディカル株式会社 関西四国地区営業本部 大阪支店	〒552-0007 大阪府大阪市港区弁天1-2-1 大阪ベイトワ－オフィス7階	06-7688-6961	高橋 真二郎
シーメンスヘルスケア株式会社 第三営業本部 奈良出張所	〒634-0005 奈良県橿原市北八木町1-5-9 和田ビル	0744-47-3187	吉村 賢吾
キヤノンライフケアソリューションズ株式会社 医画像ソリューション営業部 西日本医療ソリューション営業部	〒530-0005 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト	06-6382-3787	林 雄章
エーザイ株式会社 地域連携近畿北陸本部 奈良統括部	〒630-8227 奈良市林小路町8-1 ニッセイ奈良若草ビル3F	0742-22-8887	黒木 貴裕
GEヘルスケア・ジャパン株式会社 南近畿営業所	〒591-8033 大阪府堺市北区百舌鳥西之町3-565	0120-202-021	太田 勝樹
株式会社千代田テクノル 大阪営業所 営業課	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-1-43 KYUHO江坂ビル9階	06-6369-1565	塚本 淳
東洋メディック株式会社 大阪支店 営業一課	〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-25-7 江戸堀ヤタニビル5階	06-6441-5741	高田 聡
長瀬ランダウァ株式会社 大阪営業所	〒550-0013 大阪市西区新町1-1-17	06-6535-2675	杉原 真二
バイエル薬品株式会社 ラジオロジー事業部 関西1営業所	〒630-8115 奈良市大宮町4-295-10 奈良朝日生命川口ビル2階	0742-32-2531	千葉 康秀
日本メジフィジックス株式会社 関西支店 第2営業所	〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目2番6号 尼崎フロントビル4階	06-4300-5540	好井 友輝
株式会社フィリップス・ジャパン 関西ブロック 大阪支店	〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-4-11 クラボウアネックスビル11F	06-6350-3826	吉藤 勲

【賛助会員】

富士電機株式会社 営業本部エネルギー統括部 営業第二部営業第三課	〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロントタワーB	06-7166-7346	佐藤 正昭
富士電機株式会社 関西支社 営業第三部 営業第一課	〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロントタワーB	06-7166-7346	森内 拓也
富士フイルム富山化学株式会社 関西第一支店	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1丁目13番41号 SRビル江坂	06-6310-8432	貫名 祐輔
プルデンシャル生命保険株式会社 大阪中央支社	〒530-0011 大阪市北区大深町4-20 グランフロントA 28階	06-6372-6131	野原 久詩
富士製薬工業株式会社 営業部 関西支店 関西第一営業所	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町9番1号	06-6368-2860	後藤 秀治
セイコーメディカル株式会社 奈良営業所	〒632-0082 奈良県天理市二階堂荒蒔町56-4	0743-64-3607	篠前 忠宏
株式会社 ティーアンドエス 関西営業所	〒577-0033 東大阪市御厨東2-6-18	06-6781-6626	岡田 憲和

総務からのお願い

勤務先などの変更について

今回、季刊会誌「鹿苑」に会員名簿および会員番号が掲載されています。

1. 誤字・脱字・間違い箇所などのある方は本誌（季刊会誌）綴じ込みの変更届けのハガキにてお知らせ下さい。
2. 鹿苑ニュースなど郵便物の送り先を変更される方は変更届けのハガキにてお知らせ下さい。
3. 退会を希望される方も変更届けのハガキにてお知らせ下さい。
なお連絡が無い場合は現状のままで処理させていただきますのでよろしくお願いいたします。
ハガキは切手を貼らずに投函して下さい。
ご自分の住所・氏名・勤務先を必ず確かめて下さい。
変更と退会も記入して下さい。

会誌名「鹿苑」とは

「鹿苑」とは奈良公園飛火野の奥、春日大社の境内近くのある鹿の宿で夕方近くになると方々に散策している鹿たちの帰ってくるねぐらである。鹿は奈良を象徴する言葉の一つであり、苑は人や動物を一つの囲いに集めて養うところという意味からして「鹿苑」という文字は、公益社団法人奈良県技師会の集まりと互いの発展を期する言葉として、初代会長故林周二先生が会報名にされ、現在に至っている。

季刊会誌「鹿苑」第 105 号

発行日	2021 年 4 月 30 日（非売品）
発行所	公益社団法人 奈良県放射線技師会 〒636-0302 奈良県磯城郡田原本町宮古 404-7 奈良県健康づくりセンター内 TEL 0744-34-1121 FAX 0744-34-1122
発行者	高谷 英明
編集者	秋山 敬純

最高のチーム医療は、ここから始まる。



SYNAPSE VINCENTの
WEBサイトはこちらから



迅速に、的確なゴールを目指して。
— チーム医療を新たな次元に導く3D解析技術 —

「SYNAPSE VINCENT」は、高精度な3D画像を描出し、
解析を行う3D画像解析システム。富士フイルムのメディカルAI技術
ブランド「REiLI」による深層学習技術在设计に活用した
術前支援機能なども拡充し、チーム医療の進化に貢献します。



REiLI
Medical AI Technology

ボリュームアナライザー
SYNAPSE

VINCENT

販売名:富士画像診断ワークステーション FN-7941型 認証番号:22000BZX00238000

富士フイルム メディカル株式会社 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル tel.03-6419-8040 (代) <http://fms.fujifilm.co.jp>

X線CT装置

SOMATOM Drive

Drive precision for all

www.siemens-healthineers.com/jp



SOMATOM DriveはDSCTのベネフィットを全ての人へ

“Drive precision for all”

Dual Source CT (DSCT) による最先端の検査をルーチン検査に・・・

SOMATOM Driveは次世代のDSCTテクノロジーで低侵襲かつ診断精度の高いCT検査を全ての人に提供します。

SIEMENS
Healthineers

全身用X線CT診断装置 SOMATOM ドライブ 認証番号: 221AIBZX00003A01

前処置から画像診断支援まで

人々のすこやかな毎日を願い、
より適確で
より安心な診断ができる
信頼ある製品づくりを。

薬価基準収載

処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

【硫酸バリウム製剤】

■ 大腸CT用経口造影剤

コロンフォート® 内用懸濁液25%

■ 上部消化管X線造影剤

バリデスター® A240散

硫酸バリウム散99.5%「FSK」

■ 消化管X線造影剤

バリオゲン® HD

バリオゲン®-デラックス

■ 注腸用X線造影剤

エネマスター® 注腸散

【炭酸水素ナトリウム・酒石酸配合剤】

■ X線診断二重造影用発泡剤

バリエース® 発泡顆粒

■ 胃内有泡性粘液除去剤

ジメチコン内用液2%「FSK」

(ジメチコン内用液)

■ 緩下剤

ピコスルファートナトリウム錠2.5mg「FSK」

(ピコスルファートナトリウム錠)

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、添付文書をご参照下さい。

取扱い商品

■ 大腸・CT用検査食

FG-two☆

味とボリュームにこだわった、
簡単調理の検査食。

■ 清涼飲料水

PROJECT F.

難消化性デキストリン(食物繊維と
して)入り。

■ 医療用潤滑剤

FG Jelly

消臭成分と抗菌成分をダブル
配合。刺激性の少ない透明タイ
プの水溶性潤滑ゼリー。

■ CT検査補助具

コロンマット

マットの上でコロンと回転し、体位
変換が可能。撮影時の体位維持や、
体位変換の負担を軽減。

遠隔画像診断支援サービス



G.I. Lab株式会社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1
KIMURA BUILDING 7F TEL : 03-5283-0981

検診に特化。胃X線を始め、胸部X線、マンモ
グラフィー、CT・MRI、大腸CTなど、多様
な画像をお取り扱いします。



伏見製薬株式会社

<http://www.fushimi.co.jp>

仙台営業所/TEL 022-295-5667
名古屋営業所/TEL 052-732-8555
中四国営業所/TEL 0877-22-7284

東京営業所/TEL 03-5328-7801
大阪営業所/TEL 06-6160-2431
福岡営業所/TEL 092-413-4107



SEIKO MEDICAL

医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、

「生命を守る人の環境づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私たちの使命です。



■ 本 社

〒640-8287 和歌山市築港6丁目9番地の10
TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223

■ 大阪支店

〒595-0012 泉大津市北豊中町2丁目5番28号
TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619

■ 医大前営業分室

〒641-0012 和歌山市紀三井寺768番地の13
TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781

■ 田辺営業所

〒646-0011 田辺市新庄町2744番地
TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578

■ 新宮営業所

〒647-0072 新宮市蜂伏20番22号
TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133

■ 奈良営業所

〒632-0082 天理市荒蒔町56番地の4
TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810

生命を守る人の環境づくり

 SHIP HEALTHCARE GROUP

セイコーメディカル株式会社

放射線管理の ベストパートナー

FE 富士電機
Innovating Energy Technology

富士電機は、放射線計測業界で長年培った豊富な知識と経験を活かし、
お客様にとって最適な放射線管理システム・サービスをご提供します。

放射線モニタリングシステム RI排水／排気処理設備

設計・施工・保守、遮へい計算等の
各種申請、届出書類作成補助、
施設の廃止手続き等

サーベイメータ／線量計

サーベイメータ各種
(α 線、 β 線、 γ 線、低エネルギーX線、中性子)
電子線量計各種(β 線、 γ 線、中性子)
RIキャリブレーション等の
その他測定装置

セキュリティ対策

監視カメラ、妨害検知システム
ハンズフリー入退管理システム
(生体認証、RFID等)

富士電機株式会社

〒191-8502 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー
www.fujielectric.co.jp

✉ fric-info@fujielectric.com





すべては患者さんのために。

世界が直面する医療を取り巻く環境の変化。

キヤノンメディカルは、すべての命と向き合うため
革新的な技術とソリューションをご提供し続けます。

患者アウトカムの最大化とコスト最適化を目指し
医療におけるバリュー向上をお客様とともに実現します。

With Canon Medical, true innovation is Made possible.

Made possible.

Made For life



キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>



イオパミドール注「F」

イオパミドール150注「F」
50mL/200mL

イオパミドール300注「F」
20mL/50mL/100mL

イオパミドール370注「F」
20mL/50mL/100mL

イオパミドール300注シリンジ「F」
50mL/80mL/100mL/150mL

イオパミドール370注シリンジ「F」
50mL/65mL/80mL/100mL

非イオン性尿路・血管造影剤 イオパミドール注射液
処方箋医薬品^{注)} 薬価基準収載



IOHEXOL

イオヘキソール注「F」

イオヘキソール300注「F」
20mL/50mL/100mL

イオヘキソール350注「F」
20mL/50mL/100mL

イオヘキソール240注シリンジ「F」
100mL

イオヘキソール300注シリンジ「F」
50mL/80mL/100mL/110mL/125mL/150mL

イオヘキソール350注シリンジ「F」
70mL/100mL

非イオン性造影剤 イオヘキソール注射液
処方箋医薬品^{注)} 薬価基準収載

注)：注意—医師等の処方箋により使用すること。

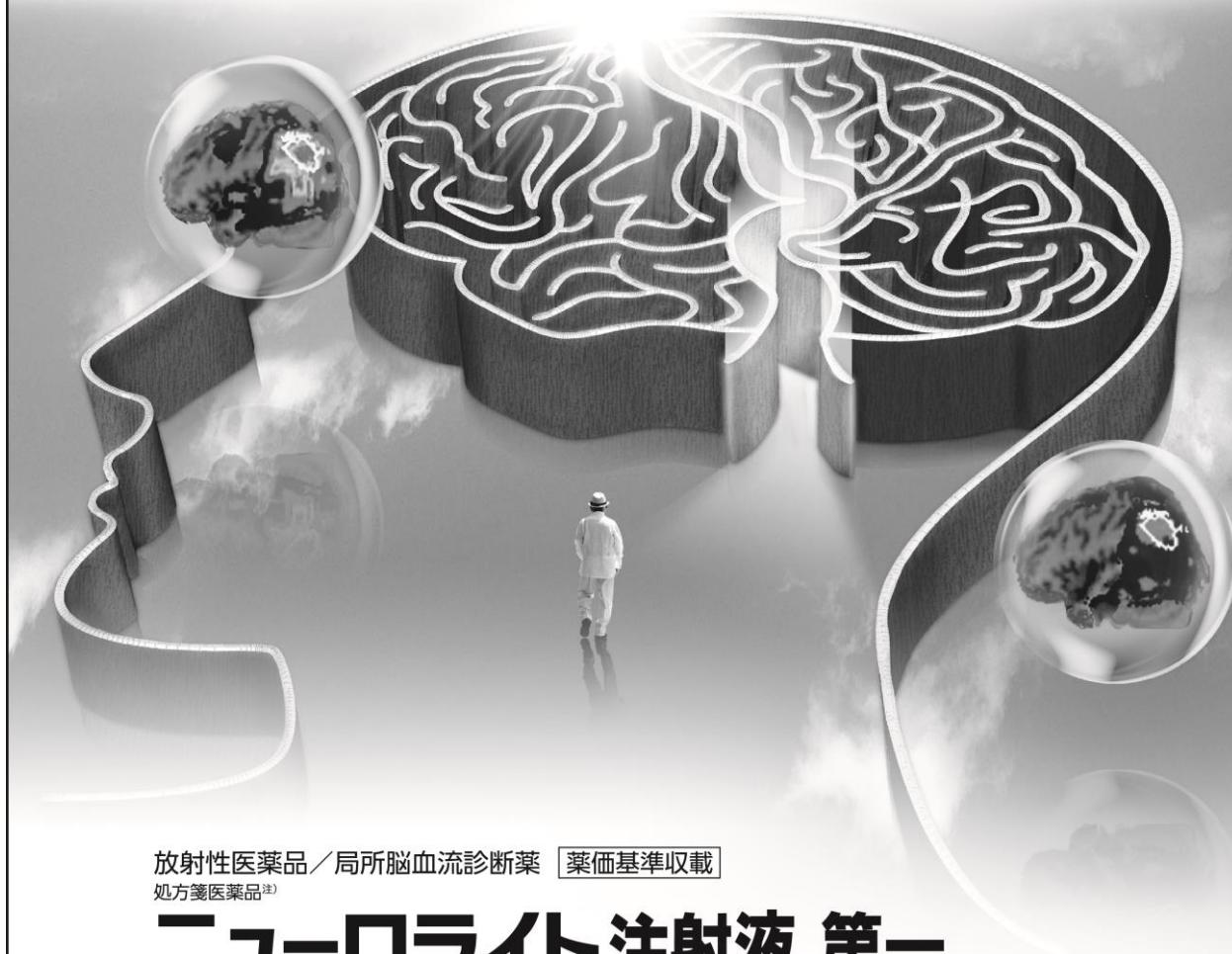
■効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売元
(資料請求先)



富士製薬工業株式会社

〒939-3515 富山県富山市水橋辻ヶ堂1515番地
<https://www.fujipharma.jp/>



放射性医薬品／局所脳血流診断薬 薬価基準収載
処方箋医薬品^{注)}

ニューロライト[®]注射液 第一

放射性医薬品基準(N,N'-エチレンジ-L-システイネート(3-))オキソテクネチウム(^{99m}Tc), ジエチルエステル注射液
技術提携先:Lantheus Medical Imaging, Inc.(米国)

放射性医薬品／局所脳血流診断薬 薬価基準収載
処方箋医薬品^{注)}

ニューロライト[®] 第一

放射性医薬品基準(N,N'-エチレンジ-L-システイネート(3-))オキソテクネチウム(^{99m}Tc), ジエチルエステル注射液 調製用
輸入先:Lantheus Medical Imaging, Inc.(米国)

放射性医薬品／局所脳血流診断薬 薬価基準収載
処方箋医薬品^{注)}

イオフェタミン(¹²³I)注射液「第一」

放射性医薬品基準塩酸N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン(¹²³I)注射液

^{注)}注意－医師等の処方箋により使用すること。

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

製造販売元

富士フイルム 富山化学株式会社

資料請求先：〒104-0031 東京都中央区京橋 2-14-1 兼松ビル
ホームページ：http://fttc.fujifilm.co.jp

TEL 03(5250)2620

2018年10月作成



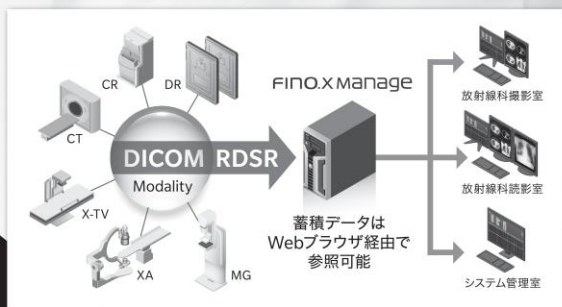
KONICA MINOLTA

医療被ばくの最適化を支援する マルチモダリティ対応線量管理システム

DICOM RDSR対応。

検査装置、PACSよりX線照射情報を取得し
被ばく線量情報を効率的に管理します。

- 蓄積情報を基に任意の管理グラフを作成
- 統計情報を基に施設固有のDRL設定が可能
- RDSR情報を受信画像とともに参照可能 (オプション)
- 患者様ごとの検査情報を時系列に表示 (オプション)



被ばく線量管理システム FINO.XManage

製造販売元：コニカミノルタ ジャパン株式会社 105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1 TEL (03) 6324-1080 (代)
<http://www.konicaminolta.jp/healthcare>

Giving Shape to Ideas

眼を護る、礎となる。



眼の水晶体用線量計

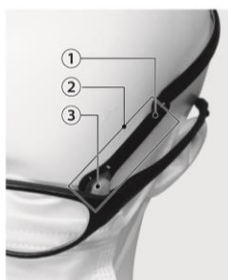
ド ジ リ ス

DOSIRIS®

■ DOSIRIS装着例 (防護眼鏡PT-99AL使用時)

関節式アームを採用

- ① 装着後位置の微調整が可能
 - ② 端部のみでの使用も可能
- 使用しているTLD素子は『⁷LiF:Mg,Ti』
- ③ カプセル内に組み込まれています。



■ DOSIRISの3大特長

軽 量 12g (単4電池と同等)

防護眼鏡の内側に装着可能

3mm線量当量を測定

■ お問い合わせ: 下記またはお近くの営業所にて承ります。

TECHNOL

CHIYODA TECHNOL CORPORATION

IRSN

INSTITUT
DE RADIOPROTECTION
ET DE SÛRETÉ NUCLÉAIRE

株式会社 千代田テクノル

〒113-8681 東京都文京区湯島 1-7-12 千代田御茶の水ビル

E-mail: ctc-master@c-technol.co.jp

URL: <http://www.c-technol.co.jp>

 **SHIMADZU**
Excellence in Science

「多目的」を 変えていく

AIを用いた世界初の技術で、高精度な骨密度測定を誰もが出来る。新画像処理技術SCORE PRO Advanceが、透視線量を1/10に抑える。胸部撮影も車いすでの検査も、この一台で行える。SONIALVISION G4 LX editionが多目的システムの実用性をさらに高めます。

SONIALVISION G4 LX edition

X線テレビシステム

製造販売認証番号：224ABBZX00052000

株式会社 島津製作所 医用機器事業部 <https://www.med.shimadzu.co.jp>

With Your Stories
lifetime healthcare support